

# 水道事業年報

令和2年度版

島本町上下水道部



# 目 次

島本町の概要	1
<b>I 事業の沿革と推移</b>	
1 事業の沿革	5
2 事業の推移	10
<b>II 機構及び職制</b>	
1 機構図	25
2 事務分掌	26
3 職員構成表	28
(1) 水道会計在職期間別職員構成表	
(2) 水道会計年齢別職員構成表	
<b>III 財政及び業務</b>	
1 損益計算書	29
2 貸借対照表	30
3 業務分析	31
4 給水原価構成表	32
5 有収水量口径別内訳	32
6 経営分析	33
7 資金不足比率	33
8 有収水量及び調定状況	34
(1) 月別有収水量	
(2) 月別水道料金調定額	
9 企業債	35
(1) 企業債明細書	
(2) 企業債償還金及び減価償却費	
<b>IV 人口・取水・配水及び有収水量等</b>	
1 人口・配水量・有収水量	37
2 さく井水位（静水位・動水位）	38
3 動力費	42
4 薬品費	42

5	水道水質に関する基準	43
	(1) 水質基準項目	
	(2) 水質管理目標設定項目	
	(3) 要検討項目	
6	水質検査成績書	44
	(1) 各深井戸原水（上水道）	
	(2) 浄水、各給水（上水道）・大沢特設水道	
V	施設	
1	施設位置図	48
2	大藪浄水場水処理施設フローシート	50
3	施設概要	51
	(1) 大藪浄水場	
	(2) 第2高区配水池	
	(3) 第3・第4低区配水池	
	(4) 尺代配水池	
	(5) 水質試験室機器配置図	
VI	施工	
1	給水工事状況等	57
	(1) 給水工事	
	(2) 指定給水装置工事事業者一覧	
2	路上漏水修繕工事状況	63
VII	参考資料	
1	水道料金の変遷	65
2	離宮の水	70

## 島本町の概要

大阪府の北東部に位置し、東は淀川を挟んで枚方市、京都府八幡市に相對し、南及び西は高槻市と、北は京都市、京都府長岡京市及び乙訓郡大山崎町に隣接している。

町の地勢は、南北に細長く丹波山塊の先端天王山が淀川に迫っているため、町の約70%が山岳丘陵で占められている地形をなし、淀川沿いの平坦地に南北に市街化を構成している。

生駒山系男山と天王山とが向かい合っている地狭部において木津川・宇治川・桂川の三川が合流して淀川となる右岸を占めているので、交通の要衝として、古くから村落が形成されていたと考えられる。

大阪・京都の大都市の中間にあり、狭い平坦地を国道171号・JR東海道新幹線・阪急京都線・JR東海道本線・名神高速道路という主要幹線が平行して通過している。

したがって交通至便のため、また環境面では空気清澄、温暖好適な気候、緑豊かな、美しい山ありという景観から京都・大阪両都並びに衛星都市としてのベッド・タウンとして発展し、現在に至っている。

町制施行	昭和15年4月1日
人口	31,937人（令和3年3月31日現在） [住民基本台帳人口及び外国人登録人口]
給水戸数	13,825戸（令和3年3月31日現在）
位置	東経135°40′ 北緯34°53′
面積	16.81km <sup>2</sup>
海拔	最高631.4m（釈迦岳） 最低8.5m（淀川）
広さ	東西約3.3km 南北約8.9km
町の木	楠木（くすのき）
町の花	山吹（やまぶき）
キャッチフレーズ	“いきいき ふれあい やさしい島本”
地質	沖積層・河岸段丘層（水無瀬川に沿って分布） 大阪層群・丹波層群等から構成

・ 町 民 憲 章 （昭和57年11月3日制定）

自然は 大地をつくり、

人間は まちをつくります。

まちは 住む人々の参加によって、より住みよいまちへと発展します。

わたくしたち島本町民は、めぐまれた自然と文化を生かし、互いに助けあい  
みんなの幸せをねがって、この憲章をさだめます。

1 わたくしたちは、自然を愛し

水と緑の美しいまちをつくります。

1 わたくしたちは、きまりを守り

心のふれあいを大切にします。

1 わたくしたちは、教養をたかめ

豊かな文化をまもり育てます。

1 わたくしたちは、健全な心身をやしない

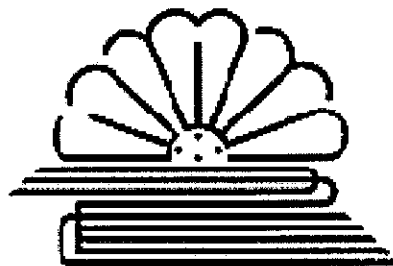
明るい家庭をきずきません。

1 わたくしたちは、若い力を伸ばし

未来へ希望をもってすすみます。

・ 島 本 町 章 （昭和43年12月10日制定）

制定の由来：歴史上由緒ある楠公の「菊水」と「鳴本」を図形化し、明るく環境  
のよい本町の未来を象徴しています。



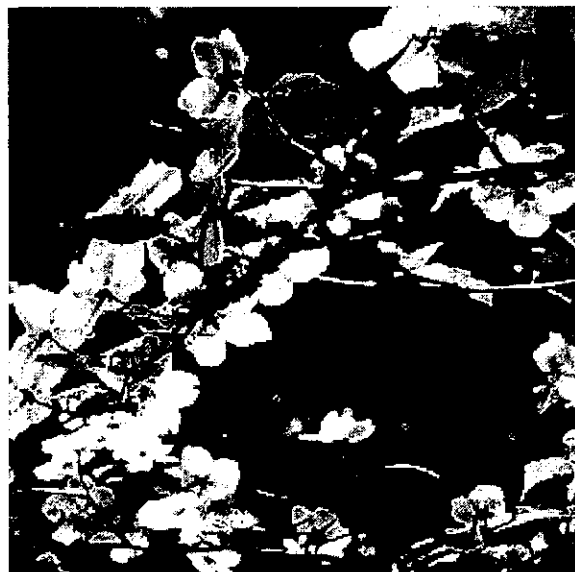
・ 町の木「楠」 (昭和47年12月1日制定)

制定の由来：町立第一中学校など町内各所に植樹され、広く親しまれています。



・ 町の花「山吹」 (昭和47年12月1日制定)

制定の由来：春に鮮やかな黄色の花を咲かす山吹。尺代地区に一重の山吹の自生地があり“山吹峡谷”という名前も残されています。







# I 事業の沿革と推移



## 1 事業の沿革

島本町の生活用水は、上水道が普及するまで、地下水に恵まれていたことから、自家用井戸等によってまかなわれていました。しかし、昭和27年頃までは毎年伝染病（コレラ・パラチフス・赤痢・腸チフス）患者が発生しており、その予防に全力を注いでいたものの、患者の発生を防ぐことはできませんでした。

そのため、伝染病の根本的な対策としては上水道を建設し、飲料水を確保する以外に解決する手段がないことから、昭和32年に基本計画の測量に着手し、建設の第一歩を踏み出しました。

### ① 創設事業 [事業費 1億42,513千円]

島本町の水道事業の創設は、昭和33年1月に府知事の創設事業認可（計画給水人口：16,000人、一日最大給水量：3,200 $\text{m}^3$ ）を得て事業に着手し、昭和34年11月20日には山崎・広瀬・水無瀬・高浜地域に、初めて地下水を水源とした上水道による飲料水を供給しました。

また、上水道に先立って町営住宅及び府営江川住宅に簡易水道がありましたが、この地域も上水道に切り替え、昭和38年12月に創設事業の完成をみました。

なお、昭和36年3月に尺代簡易水道、昭和40年3月には、大沢地区の簡易水道（高槻市・島本町簡易水道事業事務組合）が完成し、これで町全域に水道がいきわたりました。

### ② 第1次拡張事業 [事業費 5億34,547千円]

創設事業は完成したものの、その後も全戸給水をめざして配水管等の布設工事を間断なく推進してきましたが、町内の開発が進むなど急激な都市化の傾向と相まって水需要が飛躍的に増大してきたため、それに対応すべく昭和40年から第1次拡張事業（計画給水人口：20,000人、一日最大給水量：7,800 $\text{m}^3$ ）に着手し、昭和48年3月に当初の計画どおり完成しました。

### ③ 第2次拡張事業 [事業費 33億40,277千円]

生活水準の向上、産業経済の発展により、水需要は増加の一途をたどり、第1次拡張事業の終結時期には、一人一日当たりの給水量が計画を上回ってきたため、将来に

わたって安定した水源を確保する観点から、府営水道の導入を検討・協議しましたが、府営水道の拡張事業計画と合致せず導入に至りませんでした。

そのため、安定した水量を確保するために、それを深井戸に求めたところ、鉄・マンガン・遊離炭酸等が含まれており、従来の塩素滅菌だけでは処理ができない水質のため、新たな浄水施設・排水処理施設の建設を余儀なくされました。

昭和48年4月から第2次拡張事業（計画給水人口：30,000人、一日最大給水量：15,000m<sup>3</sup>）に着手し、昭和63年3月計画どおり完成しました。

・創設 ～ 第2次拡張事業総括表

事業別	事業費(千円)	割合(%)	備 考
取水施設	597,923	14.9	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水無瀬</li> <li>・ 大 藪</li> <li>・ 天 薬</li> <li>・ 尾 山</li> <li>・ 長 田</li> <li>・ 門之内</li> <li>・ 国木原</li> <li>・ 馬 渡</li> <li>・ 溝 田</li> </ul>
浄水施設	1,622,509	40.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高速凝集沈澱池</li> <li>・ 薬液注入装置</li> <li>・ 急速ろ過池</li> <li>・ A系水処理室</li> <li>・ 大藪浄水場施設 等</li> </ul>
送水施設	653,119	16.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 送水ポンプ</li> <li>・ 送水管布設</li> <li>・ 電気計装設備</li> </ul>
配水施設	908,092	22.6	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配水池築造</li> <li>・ 配水管布設</li> <li>・ 電気計装設備</li> </ul>
事務費	206,718	5.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実施設計委託料</li> </ul>
その他	28,976	0.7	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消火栓、門柵</li> </ul>
合 計	4,017,337	100.0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起 債 3,141,200 (78.2%)</li> <li>・ 国庫補助 86,300 ( 2.2%)</li> <li>・ その他 512,674 (12.7%)</li> <li>・ 自己財源 277,163 ( 6.9%)</li> <li>※ 第2次拡張事業が全体事業費の83.15%を占めている。</li> </ul>

④ 第3次拡張事業 [事業費 5億83,073千円]

昭和62年度末の給水人口が29,501人となり、第2次拡張事業における計画給水人口：30,000人を超過する見込みとなってきました。

これに対応するため、目標年次：平成7年度、計画給水人口：35,000人、一日最大給水量：16,400 m<sup>3</sup>、一人一日最大給水量：468 ℓの計画で、新設の深井戸2か所、並びに複数水源の確保の観点から、府営水道（受水証明：一日2,000 m<sup>3</sup>）の受水導入を主な事業内容とする、第3次拡張事業に昭和63年度から着手し、平成10年10月1日に府営水道（高度浄水処理水）の受水導入（一日約1,000 m<sup>3</sup>）を開始し、計画どおり完成しました。

・第3次拡張事業

事業別	事業費(千円)	割合(%)	備考
取水施設	64,049	11.0	・堀込さく井 ・鳥合さく井
導水施設	408,958	70.1	・堀込・鳥合～導水管、電気計装設備 ・府営水導入に伴う導水管
用地	58,600	10.1	・堀込さく井用地等
事務費	51,466	8.8	・実施設計委託 ・その他
合計	583,073	100.0	財源は全て自己財源

⑤ 第4次拡張事業 [事業費 11億15,720千円]

水道事業をとりまく環境は、年々複雑化の傾向を示しており、特に人口及び給水量については、微増傾向で推移しているものの、最大実績値でも認可値を大きく下回る状況になってきました。

また、尺代地区簡易水道の取水源の水質悪化、及び取水量の確保が減少傾向にあり、このままでは安全で安定した供給に支障をきたす恐れが出てきたため、簡易水道の上水道事業への統合が必要となり、これに伴う給水区域の拡張が必要となりました。

島本町総合計画（平成15年3月策定）では、平成24年度における人口規模を約32,000人と想定しており、これらに対応すべく、給水区域を拡張するとともに、給水人口及び給水量の見直しを行い、目標年次を平成22年度とし、計画給水人口：

32,100 人、計画一日最大給水量：13,400 m<sup>3</sup>、一人一日最大給水量：417 ㉔の計画にて、第4次拡張事業に着手しました。

・第4次拡張事業

事業別	事業費(千円)	割合(%)	備考
浄水施設	551,000	49.4	・急速ろ過池更新 ・中央管理センター更新
送配水施設	382,000	34.2	・尺代配水池 (配水池築造、電気計装設備、送水ポンプ、送配水管布設等) ・施設の耐震化 (低区配水池緊急遮断弁設置、電気計装設備、配水管整備) ・水質モニター設置
用地費等	56,650	5.1	・尺代配水池用地 ・消費税
事務費	126,070	11.3	・実施設計委託 ・その他
合計	1,115,720	100.0	・起債 217,500 (19.5%) ・自己財源 898,220 (80.5%)

⑥ 第4次拡張事業(変更) [事業費 17億63,673千円]

平成15年2月に第4次拡張事業の認可を得て、鋭意事業の推進を図っていましたが、水道事業をとりまく環境は複雑化の度を増しており、人口及び給水量が微減傾向に転じるなど、平成18年度には、給水人口：29,360人、一日最大給水量：10,460 m<sup>3</sup>となり認可値を下回る状況となりました。

そこで、平成20年6月、天薬取水井の経年的な目詰まりによる揚水量の低下及び大藪浄水場における浄水処理の不足不安を解消するため、取水地点の変更及び浄水方法の変更を要件とし、目標年次を平成27年度に延伸し、計画給水人口：32,100人、計画一日最大給水量：11,700 m<sup>3</sup>にて第4次拡張事業計画の変更を行いました。

また、平成22年3月には、事業計画の軽微な変更(給水区域の一部拡張)に係る届出を行いました。

・第4次拡張事業（変更）

事業別	事業費(千円)	割合(%)	備 考
浄水施設	1,136,339	64.4	・急速ろ過池更新 ・中央管理センター更新 ・アスベスト対策
送配水施設	466,908	26.5	・低区配水池（耐震補強、内面補修、緊急遮断弁設置等） ・配水管整備
消費税	80,162	4.5	・消費税
事務費	80,264	4.6	・実施設計委託 ・その他
合 計	1,763,673	100.0	・起 債 786,000 (44.6%) ・自己財源 977,673 (55.4%)

⑦ 第4次拡張事業（第2回変更） [事業費 8億24,300千円]

平成22年3月の高槻市域における給水区域一部拡張のための軽微な計画変更を行った後、鋭意事業を推進していましたが、主要水源である深井戸からの取水の更なる安定化を図るため、また、原水の低濁度対策及び浄水処理対策に資するため、令和元年5月、取水地点の変更及び浄水方法の変更を要件とし、目標年次を令和3年度に延伸のうえ、計画給水人口：32,100人、計画一日最大給水量：10,300m<sup>3</sup>とする計画変更を行いました。

・第4次拡張事業（第2回変更）

事業別	事業費(千円)	割合(%)	備 考
取水施設	63,951	7.8	・第二大藪さく井新設
浄水施設	158,300	19.2	・第一曝気塔更新 ・管理棟改修
送配水施設	510,185	61.9	・第三低区配水池補修 ・配水管布設替
消費税	66,164	8.0	・消費税
事務費	25,700	3.1	・委託料 ・その他
合 計	824,300	100.0	財源は全て自己財源

## 2 事業の推移

水道法の前身である『水道条例』が、明治23年（1890年）2月に公布されて、一世紀以上になります。水道法（昭和32年法律第177号）は、昭和32年（1957年）6月15日に公布、施行されました。

島本町水道事業は、翌33年1月24日に創設事業の認可を受けて、昭和34年1月20日に供用を開始し、平成30年には創設60年を迎えました。

また、地方公営企業法（昭和27年法律第292号）は、昭和43年4月1日から適用しています。

### 昭和33年（1958年）

1月24日 創設事業認可……………町長：森田 彦二郎  
目 標 年 次：昭和38年度  
計 画 給 水 人 口：16,000人  
計画一日最大給水量：3,200<sup>m<sup>3</sup></sup>  
計画一人一日最大給水量：200<sup>ℓ</sup>

### 昭和34年（1959年）

4月 創設事業に着手  
7月 『島本町水道事業給水条例』制定  
11月20日 供用開始（山崎・東大寺・広瀬・水無瀬・桜井・高浜地域）  
ポンプ直送にて給水を開始……………用途別料金体系を採用  
（家事用・営業用・官公署用・事業所用・臨時用・浴場用・共用）  
一般家庭用 10<sup>m<sup>3</sup></sup>：300円 20<sup>m<sup>3</sup></sup>：630円 30<sup>m<sup>3</sup></sup>：960円

### 昭和35年（1960年）

5月 島本町水道事業給水工事公認業者  
第壹号：井上工務店 第貳号：島田工業所  
第参号：ツタヤ兄弟商会 第肆号：津田工業所

### 昭和36年（1961年）

3月 尺代地区簡易水道事業完成  
計 画 給 水 人 口：400人  
計画一日最大給水量：60<sup>m<sup>3</sup></sup>  
計画一人一日最大給水量：150<sup>ℓ</sup>  
7月 山崎加圧ポンプ場完成

### 昭和37年（1962年）

8月 第一高区配水池完成



RC造り  $V=148\text{ m}^3$  H. W. L=OP+72.10m L. W. L=OP+68.10m

### 昭和38年(1963年)

11月 第一低区配水池 完成

RC造り  $V=1,304\text{ m}^3$  H. W. L=OP+55.70m L. W. L=OP+50.70m

### 昭和39年(1964年)

3月 創設事業 終結

8月12日 高槻市・島本町簡易水道事業認可

計 画 給 水 人 口 : 330人

計 画 一 日 最 大 給 水 量 : 50.8 $\text{ m}^3$

計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量 : 150ℓ

【概 要】水源を善峰川に求め、堰堤及び取入口を築造して、表流水  
を取水し緩速ろ過の上、塩素滅菌し、総て自然流下方式で配水する。

### 昭和40年(1965年)

3月 1日 第一次拡張事業認可

目 標 年 次 : 昭和47年度

計 画 給 水 人 口 : 20,000人

計 画 一 日 最 大 給 水 量 : 7,800 $\text{ m}^3$

計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量 : 390ℓ

4月 高槻市・島本町簡易水道事業事務組合 給水開始  
給水区域 : 高槻市川久保地区・島本町大沢地区

### 昭和41年(1966年)

4月 水道料金の銀行口座振替を開始

委託手数料 : 20円(郵送料) + 5円 = 25円(1件当り)

送・配水管布設整備事業の推進

### 昭和42年(1967年)

4月 1日 『島本町水道事業の設置等に関する条例』制定

6月 大藪さく井(広瀬三丁目408-1 外) 完成……………水質 : 良

8月 第二低区配水池 完成

PC造り  $V=2,057\text{ m}^3$  H. W. L=OP+55.70m L. W. L=OP+47.70m

### 昭和43年(1968年)

3月 『島本町水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例』制定

4月 1日 地方公営企業法(昭和27年法律第292号)適用

7月 自治会に、水道料金徴収を委託

委託手数料 : 18円(1件当り) + 徴収金額の100分の1

\* 高槻市上牧地区（小林住宅 703 戸）に分水する水道料金は、1 m<sup>3</sup>当り 36 円 04 銭と決定した。また、散水用として 1 m<sup>3</sup> 36 円を制定した。

昭和 44 年（1969 年）

- 4 月 資本的収入「納付金」を新設  
集金業務を私人委託（年金・国保：2 人、水道：2 人）  
基本給：45,000 円／月 水道料金：@15 円 修繕料：@20 円
- 5 月 門之内さく井（広瀬三丁目一町有地）完成（φ350 mm×40m）
- 10 月 検針業務を私人委託（給水戸数：3,635 戸）

昭和 45 年（1970 年）

- 7 月 大藪 2 号さく井（広瀬三丁目 408-1 外）完成（φ400 mm×80m）

昭和 46 年（1971 年）

- 6 月 大藪さく井……………水源枯渇により廃井
- 9 月 3 日 尺代地区簡易水道第一次拡張事業認可 [大阪府指令環第 349 号]  
計 画 給 水 人 口：670 人  
水 量 増：240 m<sup>3</sup>  
全 体 施 設 能 力：300 m<sup>3</sup>
- 9 月 大藪浄水場建設着手（A 系統施設）
- 10 月 尺代地区簡易水道第一次拡張事業着手

昭和 47 年（1972 年）

- ★ 昭和 46 年度水道事業会計決算において、初の赤字決算  
単年度損失：4,243 千円（給水収益：59,433 千円）
- 6 月 世界長ゴム工場跡地井戸改修及び揚水試験調査
- 7 月 尺代地区簡易水道第一次拡張事業 完成
- 8 月 大藪浄水場 完成（A 系統施設）施設能力：7,800 m<sup>3</sup>
- 12 月 島本町深層地下水調査（深度：225m）  
電算機（リコム-8：3,150 千円）購入

昭和 48 年（1973 年）

- ★ 昭和 47 年度水道事業会計決算において  
累積欠損金：16,433 千円、不良債務額：16,571 千円
- 3 月 第一次拡張事業 終結 事業費総額：5 億 34,547 千円
- 6 月 30 日 第二次拡張事業認可 [厚生省環第 467 号]  
目 標 年 次：昭和 52 年度  
計 画 給 水 人 口：30,000 人  
計 画 一 日 最 大 給 水 量：15,000 m<sup>3</sup>  
計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量：500 ℓ

- 8月 天薬曝気塔完成
- 8月 天薬さく井（広瀬四丁目 570-5）完成（φ 350 mm×96.4m）
- 8月 溝田さく井（水無瀬二丁目 726-34、-35）完成（φ 350 mm×100m）
- 9月 国木原さく井（広瀬一丁目 955-2）完成（φ 350 mm×116m）

#### 昭和49年（1974年）

★ 昭和 48 年度水道事業会計決算において

累積欠損金：50,977 千円、不良債務額：36,852 千円

- 4月 1日 島本町水道事業給水工事公認業者 …… 第伍号 村田設備工業所
- 6月 「島本町地下水利用対策協議会」発足
- 7月 大藪浄水場第一期建設
- 9月 溝田取水場 建設 …… 原水槽・エアレーション・管理棟
- 11月 「島本町水道事業懇談会」設置  
学識経験者：6名、消費者代表：8名

#### 昭和50年（1975年）

★ 昭和 49 年度水道事業会計決算において

累積欠損金：1 億 11,718 千円、不良債務額：72,888 千円

- 1月 島本町水道事業懇談会（会長：田中 良太郎氏）から  
『島本町水道事業のあり方について』提言
- 4月 水道料金改定【第1回目】 改定率：204%  
一般家庭用 10 m<sup>3</sup>：480 円 20 m<sup>3</sup>：1,380 円 30 m<sup>3</sup>：2,680 円  
資本的収入「納付金」を「加入金」に名称変更し、金額を改定  
収益的収入「負担金」を新設  
「特別開発負担金」及び「配水管工事分担金」を新設
- 6月 第三低区配水池 完成  
PC造り V=5,025 m<sup>3</sup> H.W.L=OP+67.70m L.W.L=OP+57.70m
- 7月 『島本町地下水汲上げ規制に関する条例』施行
- 8月 大藪浄水場第二期建設（B系統施設）施設能力：7,200 m<sup>3</sup>

#### 昭和51年（1976年）

★ 昭和 50 年度水道事業会計決算において

累積欠損金：1 億 44,399 千円、不良債務額：76,826 千円

- 6月 低区配水場中継ポンプ室  
電気計装管理室・送水ポンプ室・自家発電機室
- 馬渡さく井（水無瀬二丁目 175-4）完成（φ 400 mm×100m）
- 11月 第二高区配水池 完成  
PC造り V=2,010 m<sup>3</sup> H.W.L=OP+97.70m L.W.L=OP+87.70m

昭和52年(1977年)

★昭和51年度水道事業会計決算において

累積欠損金：2億57,635千円、不良債務額：97,969千円

- 7月 尾山さく井(桜井二丁目56-2、-3)完成(φ400mm×150m)  
9月 溝田さく井二重ケーシング(φ200mm×76m)  
9月 3日 高槻市水道事業管理者から『上水道臨時分水の依頼について』

昭和53年(1978年)

★昭和52年度水道事業会計決算において

累積欠損金：4億21,965千円、不良債務額：1億74,095千円

- 1月 水道料金改定【第2回目】 改定率：51.79%  
一般家庭用 10m<sup>3</sup>：1,000円 20m<sup>3</sup>：2,100円 30m<sup>3</sup>：4,000円

昭和54年(1979年)

★昭和53年度水道事業会計決算において

累積欠損金：5億3,309千円、不良債務額：1億49,511千円

- 2月 昭和53年度分国庫補助事業 排水処理施設(濃縮)完成  
4月 減圧弁設置(φ150mm・φ350mm)  
7月 漏水調査用メーター設置(9か所)

昭和55年(1980年)

★昭和54年度水道事業会計決算において

累積欠損金：5億57,528千円、不良債務額：1億47,552千円

- 3月 昭和54年度分国庫補助事業 排水処理施設(脱水)完成  
機械式天日乾燥設備  
6月 漏水調査用メーター設置(7か所)  
10月 水道料金改定【第3回目】 改定率：10.8%  
一般家庭用 10m<sup>3</sup>：1,300円 20m<sup>3</sup>：2,400円 30m<sup>3</sup>：4,300円

昭和56年(1981年)

★昭和55年度水道事業会計決算において

累積欠損金：5億92,657千円、不良債務額：81,152千円

- 7月 溝田2号さく井 完成(FRP φ300mm×100m)  
9月 1日 『上水道事業相互応援に関する覚書』締結 …… 7市3町  
(豊中市水道事業管理者・箕面市水道事業管理者・池田市長・高槻市水道事業管理者・茨木市水道事業管理者・吹田市水道事業管理者・摂津市長・島本町長・豊能町長・能勢町長)

昭和57年(1982年)

★昭和56年度水道事業会計決算において、純利益35,616千円

累積欠損金：5億57,041千円、不良債務額 解消

- 3月 浄水場連絡管設置 (φ450mm 第1浄水池 ⇄ 第2浄水池)
- 8月 大藪系送水ポンプ増補 (ETA125-402.75 m<sup>3</sup>/分×75m×55KW×2台)

#### 昭和58年(1983年)

- 3月 馬渡さく井二重ケーシング (FRP φ250mm×100m)
- 7月 水道料金改定【第4回目】 改定率：25.84%  
一般家庭用 10 m<sup>3</sup>：1,900円 20 m<sup>3</sup>：3,700円 30 m<sup>3</sup>：5,500円
- 7月 1日 水道部長と広瀬水利組合長で、旱魃対策としての農業用水確保について、覚書を交換する。
- 10月 赤水対策として、配水管更正事業に着手

#### 昭和59年(1984年)

- 5月25日 『蘆刈コーナー』開設
- 7月 大藪2号さく井二重ケーシング (FRP φ250mm×60m)

#### 昭和60年(1985年)

- 3月 旧A系曝気塔完成
- 9月 1日 『島本町情報公開条例の施行に関する島本町水道部規程』  
『島本町個人情報保護条例の施行に関する島本町水道部規程』
- 9月 天薬さく井二重ケーシング (FRP φ250mm×96.4m)

#### 昭和61年(1986年)

- 7月 尾山さく井二重ケーシング (FRP φ250mm×78m)

#### 昭和62年(1987年)

- 3月 水道オンラインシステム導入 (端末機2台)
- 3月31日 高槻市・島本町簡易水道事業事務組合解散  
『高槻市島本町簡易水道事業事務組合の解散及び財産処分に関する協定書』締結  
3月31日現在人口 …… 大沢：31人、川久保：186人
- 4月 『島本町大沢地区特設水道施設設置条例』制定

#### 昭和63年(1988年)

- 1月 郵便局にて、水道料金の口座振替制を採用 委託手数料：@10円  
★ 昭和62年度水道事業会計決算において、累積欠損金 解消
- 5月 長田さく井 (青葉一丁目75-4、74-6) 完成 (FRP φ400mm×120m)  
第二次拡張事業 終結 (ろ過機を除く)
- 5月17日 第三次拡張事業認可 [大阪府指令環衛第105号]

目 標 年 次：平成7年度  
計 画 給 水 人 口：35,000人  
計 画 一 日 最 大 給 水 量：16,400 $\text{m}^3$   
計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量：468 $\frac{\text{リットル}}{\text{人}}$

昭和64年・平成元年（1989年）

- 1月 水道料金改定【第5回目】 改定率（値下げ）：△6%  
一般家庭用 10 $\text{m}^3$ ：1,700円 20 $\text{m}^3$ ：3,400円 30 $\text{m}^3$ ：5,100円
- 4月 消費税導入：3%（内税・未転嫁）  
消費税抜き 10 $\text{m}^3$ ：1,651円 20 $\text{m}^3$ ：3,301円 30 $\text{m}^3$ ：4,952円  
一般家庭用 10 $\text{m}^3$ ：1,700円 20 $\text{m}^3$ ：3,400円 30 $\text{m}^3$ ：5,100円
- 4月 『島本町防災行政無線』開局 …… 基地局：1台 車輛：2台
- 11月 『給水区域の変更に関する協議について』  
高槻市神内一丁目5番、6番及び7番（14区画を含む）

平成2年（1990年）

- 4月 『水道事業管理者に対する事務委任規則』施行
- 5月 向陽ヶ丘住宅へ供用開始

平成3年（1991年）

- 3月 清掃工場ブースターポンプ設置

平成5年（1993年）

- 4月 1日 大薮浄水場運転管理（夜間・休日委託）

平成6年（1994年）

- 6月 堀込さく井（江川一丁目33-20）完成（FRP  $\phi$ 400mm $\times$ 110m）  
大薮浄水場雨水地下人工涵養 開始
- 9月 5日 高槻市渇水対策本部長 水道事業管理者 鶴谷岳弘氏  
『応援給水について』の要請を受ける。
- 9月 7日 各需要者への節水PR『節水にご協力ください』（新聞折込み）
- 9月13日 島本町水道事業町長 豊田 雅と高槻市水道事業管理者 鶴谷岳弘氏  
で、平成6年夏期渇水状況下における、応援給水（分水）の協定書を  
締結する。  
1 $\text{m}^3$ 当り料金：平成5年度給水原価207円86銭  
一日供給量：500 $\text{m}^3$ /日～1,000 $\text{m}^3$ /日  
期 間：申込み翌日～琵琶湖・淀川水系の取水制限解除まで
- 9月16日 広瀬水利組合長から『歎願書』

平成7年（1995年）

- 9月20日 広瀬自治会長、広瀬水利組合長、誠和実行組合長、広瀬第1実行組合長及び広瀬実行組合長から『広瀬地区の災害用水、農業用水について再びお願い』
- 11月 水道部別館改修（RC造り2F：267.97㎡ 水無瀬取水棟：5.72㎡）

平成8年（1996年）

- 3月 第四低区配水池 完成  
PC造り V=3,017 m<sup>3</sup> H.W.L=OP+67.70m L.W.L=OP+57.70m  
水道部庁舎 完成（〒618-0011 島本町広瀬三丁目11番24号）  
敷地面積：604.02 m<sup>2</sup> 延床面積：563.62 m<sup>2</sup>  
鉄筋コンクリート造（RC） 地上2階 地下1階
- 4月 『島本町水道部庁舎管理規程』施行
- 7月13日 「島本町ふれあいセンター」開設（島本町桜井三丁目4番1号）
- 9月 鳥合さく井（広瀬二丁目一町有地）完成（FRP φ400mm×76.4m）  
門之内さく井を廃井し、観測井に活用

平成9年（1997年）

- 1月 消費税及び地方消費税：5%（内税・未転嫁）  
消費税抜き 10 m<sup>3</sup>：1,620円 20 m<sup>3</sup>：3,239円 30 m<sup>3</sup>：4,858円  
一般家庭用 10 m<sup>3</sup>：1,700円 20 m<sup>3</sup>：3,400円 30 m<sup>3</sup>：5,100円
- 3月 第三低区配水池 全面改修
- 3月31日 『大阪府水道震災対策相互応援協定』締結  
大阪府（環境保健部長）、大阪府域の市町村水道事業管理者・水道事業代表者（大阪市を除く）及び泉北水道企業団：【46団体】
- 12月 第一高区配水池 全面改修

平成10年（1998年）

- 3月 『島本町水道事業給水条例』全部改正  
資本的収入「配水管工事分担金」を廃止
- 3月 府営水道関連新設送水管完成
- 4月 『島本町水道事業指定給水装置工事事業者規程』施行
- 4月 1日 「指定給水装置工事事業者」制度発足 ……（公認業者制度廃止）  
中川設備工業(株)・津田工業(株)・ツタヤ兄弟商会・  
(株)村田設備工業所・山田設備工業所 …… 5社
- 4月23日 「府営水道導入についての住民投票条例」に関する審査特別委員会  
～24日
- 10月 1日 大阪府営水道（高度浄水処理水）受水開始 …… 約1,000 m<sup>3</sup>/日
- 10月 第三次拡張事業終結

平成12年(2000年)

- 3月 溝田曝気塔改修完成  
(内径=2.20m 高さ=8.00m 処理能力:200 m<sup>3</sup>/時間)
- 4月 【機構改革】水道部と産業建設部下水道課が統合  
施設課の名称を工務課に変更し、業務課との1部2課制

平成13年(2001年)

- 4月 「島本町ホームページ」開設 (<http://www.shimamotocho.jp/>)
- 12月 運動緑地公園飲料用貯水槽完成  
(V=100 m<sup>3</sup> 直径φ2,600 mm 緊急遮断弁×2)
- 12月10日 『尺代地区簡易水道統合事業に関する協定書』及び『尺代地区簡易水道統合事業に関する協定書の覚書』を尺代自治会長と締結

平成14年(2002年)

- 3月 大藪3号さく井(広瀬三丁目12-10)完成(FRP φ400 mm×81m)  
大藪2号さく井・尾山さく井を廃井し、観測井に活用
- 4月 『島本町水道事業管理規程で定める様式における敬称の表示を改める規程』施行
- 6月 『給水区域の変更に関する協議について』  
高槻市神内一丁目20番
- 9月1日 尺代簡易水道地区内において水道水から異臭(油臭)発生  
～2日
- 9月30日 尺代自治会長から  
『要望書 尺代簡易水道における異臭事故対策について』

平成15年(2003年)

- 1月 水道料金改定【第6回目】 改定率(値下げ):△6%  
消費税及び地方消費税:5%(内税・未転嫁)  
消費税抜き 10 m<sup>3</sup>:1,429円 20 m<sup>3</sup>:2,953円 30 m<sup>3</sup>:4,477円  
一般家庭用 10 m<sup>3</sup>:1,500円 20 m<sup>3</sup>:3,100円 30 m<sup>3</sup>:4,700円
- 2月26日 尺代簡易水道事業の廃止許可[大阪府指令環衛第662号]  
第四次拡張事業認可[大阪府指令環衛第663号]  
給水区域を尺代及び高槻市神内一丁目5~7、20番に拡張  
目 標 年 次:平成22年度  
計 画 給 水 人 口:32,100人  
計画一日最大給水量:13,400 m<sup>3</sup>  
計画一人一日最大給水量:417ℓ  
<取水(14,000 m<sup>3</sup>)の内訳>  
① 深層地下水:5,700 m<sup>3</sup>(水無瀬・国木原・鳥合・大藪3号)  
② 〃 :6,300 m<sup>3</sup>(天薬・馬渡・溝田・長田・掘込)



- ③ 浄水・府営水道：2,000 m<sup>3</sup>（大阪府受水証明）
- 9月 尺代配水池造成（尺代249番25 敷地面積：240 m<sup>2</sup>）  
（電気計装盤用地 尺代249番26 敷地面積：6.74 m<sup>2</sup>）
- 12月 水道料金改定【第7回目】  
給水条例一部改正（尺代簡易水道事業 定額制＝家事専用を廃止）  
料金の激変緩和の経過措置を制定
  - ① 平成16年5月分から平成17年3月分まで
  - ② 平成17年4月分から平成18年3月分まで
  - ③ 平成18年4月分以後、上水道と同一料金
- 尺代配水池完成（ステンレス製 V=100 m<sup>3</sup>）
- 12月22日 「大阪府三島郡島本町職員措置請求書」の提出（住民監査請求）  
（上水道第4次拡張事業認可申請業務）

#### 平成16年（2004年）

- 2月20日 「大阪府三島郡島本町職員に対する措置請求に基づく要望について」  
（通知：島監第81号）
- 3月 大阪府簡易水道協会を退会
- 3月30日 尺代簡易水道事業を廃止し上水道と統合
- 4月 健康増進法（平成15年5月施行）  
『受動喫煙の防止のため、公共施設における喫煙を全面禁止』
- 10月 大沢地区特設水道ろ過装置（全自動ろ過装置）

#### 平成17年（2005年）

- 3月 旧尺代簡易水道施設 整備

#### 平成18年（2006年）

- 3月 第二高区系減圧弁及びストレーナー取替え
- 4月 【機構改革】 部の名称変更  
水道部（業務課・工務課）⇒ 上下水道部（業務課・工務課）
- 5月 8日 「大阪府三島郡島本町職員措置請求書」の提出（住民監査請求）  
（水道除害施設設置工事）
- 6月 30日 「大阪府三島郡島本町職員に対する措置請求に基づく要望について」  
（回答：島水工第120号）
- 7月 11日 住民監査請求に基づく監査結果について（送付：島総総第377号）
- 8月 4日 溝田原水循環ポンプの故障（府営水道水を増量）
- 9月 水質モニターを設置  
配水3系統及び大沢地区特設水道施設1か所＝合計4か所  
測定項目：残留塩素・濁度・色度

平成19年（2007年）

- 2月 天薬2号さく井（広瀬四丁目570-5）完成（FRP φ400mm×109m）
- 3月 上水道除害施設の設置（浄水汚泥を公共下水道へ放流）
- 9月18日 茨木簡易裁判所に「土地所有権移転登記手続請求調定事件」についての調定申立書が提出される
- 10月25日 「土地所有権移転登記手続請求調定事件」調定期日（調定期日の結果：調定不調に終わる）
- 11月16日 大阪地方裁判所に「所有権移転登記手続等請求事件」についての訴状が提出される
- 11月26日 「向陽ヶ丘配水池への道路の通行」に関しての「通知書」を送付
- 11月27日 第二高区配水池系統にて、「濁り」の発生  
～28日

平成20年（2008年）

- 3月 大薮浄水場アスベスト対策の実施  
第三・第四低区配水池緊急遮断弁設置
- 3月26日 『島本町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について』  
第四次拡張事業の変更認可に併せ、計画1日最大給水量を改正  
変更前：13,400 m<sup>3</sup> → 変更後：11,700 m<sup>3</sup>
- 4月 1日 大薮浄水場運転管理（全面委託）実施
- 6月24日 第四次拡張事業変更認可 [大阪府指令環衛第1296号]  
取水地点の変更及び浄水処理方法の変更  
目 標 年 次：平成27年度  
計 画 給 水 人 口：32,100人  
計画一日最大給水量：11,700 m<sup>3</sup>  
計画一人一日最大給水量：364ℓ<sub>人</sub>  
<取水（12,000 m<sup>3</sup>）の内訳>
  - ① 深層地下水：10,000 m<sup>3</sup>/日
  - ② 浄水・府営水道：2,000 m<sup>3</sup>/日（大阪府受水証明）
- 8月 9日 山崎一丁目地内にて、サンドブラスト現象による「ガス供給支障事故」の発生
- 8月18日 「蘆刈コーナー」休止
- 8月18日 山崎四丁目地内にて、「断水」の発生  
～19日
- 12月16日 『損害賠償の額を定めること及び和解について』  
（ガス管損傷事故賠償の額：3,977,970円）

平成21年（2009年）

- 12月15日 『所有権移転登記手続等請求事件の和解について』  
『給水区域の変更に関する協議について』（高槻市神内一丁目7番）

## 平成22年(2010年)

- 1月18日 「所有権移転登記手続等請求事件」の「和解」が成立
- 2月 第三低区配水池耐震補強 実施
- 2月26日 大藪浄水場急速ろ過池(第一期)給水開始
- 3月30日 第四次拡張事業変更届出(軽微な変更)  
給水区域の一部拡張(高槻市神内一丁目7番)
- 5月 9日 広瀬四丁目地内にて、「断水」の発生
- 6月 7日 高浜二丁目地内にて、「濁り」の発生
- 6月22日 『島本町水道事業給水条例の一部改正について』  
(水道料金改定:改定率△7.9%(値下げ))
- 8月 4日 第三・第四低区配水池緊急遮断弁誤作動による「濁り」の発生
- 9月 7日 『大阪広域水道企業団の設置に関する協議について』
- 10月15日 大阪広域水道企業団の設立許可(27市9町1村)
- 12月 大藪系減圧弁ストレーナー取替え
- 12月 7日 第一浄水池内にて、「送水管破損事故」の発生
- 12月16日 『大阪広域水道企業団を組織する市町村数の増加及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について』(5市加入)

## 平成23年(2011年)

- 1月 水道料金改定【第8回目】 改定率(値下げ):△7.9%  
消費税及び地方消費税:5%(外税・転嫁)  
消費税抜き 10m<sup>3</sup>:1,260円 20m<sup>3</sup>:2,660円 30m<sup>3</sup>:4,060円  
一般家庭用 10m<sup>3</sup>:1,323円 20m<sup>3</sup>:2,793円 30m<sup>3</sup>:4,263円
- 1月20日 大阪広域水道企業団を組織する市町村数の増加及び規約変更の許可  
(5市増加:32市9町1村)
- 4月 1日 大阪府 水道用水供給事業廃止  
大阪広域水道企業団 水道用水供給事業開始
- 6月10日 大藪浄水場急速ろ過池(第二期)給水開始
- 6月30日 大藪浄水場急速ろ過池 完成  
重力式ろ過池:25m<sup>2</sup>×4池(速度120m/日・能力12,000m<sup>3</sup>/日)

## 平成24年(2012年)

- 4月 1日 水道料金コンビニ収納開始
- 5月 3日 第一浄水池内にて、「送水管破損事故」の発生(2回目)
- 7月31日 島本町地域水道ビジョン策定(期間:平成24年度~平成33年度)
- 12月14日 『島本町水道事業給水条例の一部改正について』  
(水道法の一部改正に伴う所要の改正)

## 平成25年(2013年)

- 2月22日 第二高区配水池耐震補強完了

- 7月 1日 大阪広域水道企業団との協議により承認受水量の変更(約900m<sup>3</sup>/日)  
12月12日 『島本町水道事業条例の一部改正について』  
(消費税率等引上げに伴う所要の改正:5%→8%(外税・転嫁))

#### 平成26年(2014年)

- 1月28日 大薮配水系統にて、「漏水」の発生  
～30日  
3月 4日 向陽ヶ丘地区にて、「濁り」及び「断水」の発生  
3月20日 大薮浄水場送水ポンプ室完成  
75kw×2台、45kw×2台  
大薮浄水場第1浄水池廃止  
3月31日 第一低区配水池除却  
第二低区配水池休止  
水道管路更新等計画策定(平成26年度～平成35年度)  
4月 1日 新地方公営企業会計基準適用  
水道料金消費税及び地方消費税:5%→8%(外税・転嫁)

#### 平成27年(2015年)

- 3月 三階から五階建て直圧給水への見直し(平成27年4月1日から適用)  
3月20日 大薮浄水場管理棟(下部)耐震補強実施  
大薮浄水場高速凝集沈澱池更新  
5月 門ノ内廃井撤去  
12月15日 『大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪  
広域水道企業団規約の変更に関する協議について』  
(共同処理する事務:1市1町1村を追加)

#### 平成28年(2016年)

- 10月 上下水道部別館除去  
11月16日 「蘆刈コーナー」撤去  
12月 5日 向陽ヶ丘配水池休止  
向陽ヶ丘ポンプ場休止  
12月 6日 向陽ヶ丘配水区域を第2高区系統へ切替

#### 平成29年(2017年)

- 3月 大薮浄水場浄水池新設(RC造り V=500m<sup>3</sup>:250m<sup>3</sup>×2池)

#### 平成30年(2018年)

- 2月 5日 溝田さく井、馬渡さく井、長田さく井廃井  
溝田曝気塔廃止  
3月 大薮浄水場中央管理センター更新(大阪広域水道企業団へ工事委託)

- 大藪浄水場自家発電設備新設（大阪広域水道企業団へ工事委託）
- 大藪浄水場高圧受変電設備更新（大阪広域水道企業団へ工事委託）
- 6月 天薬曝気塔撤去
- 6月18日 大阪府北部地震発生（震度5強を記録）
- 6月19日 高槻市に応急給水活動（給水タンク積載車1台、職員延べ4名派遣）
- 6月26日 『大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議について』  
（共同処理する事務：2市5町を追加）
- 8月 第二大藪さく井（広瀬三丁目12）完成（FRP φ400mm×80m）
- 10月 第二曝気塔完成（φ2800mm×4000mmH×1基：処理能力6500m<sup>3</sup>/日）
- 12月21日 『島本町水道事業の設置等に関する条例の一部改正について』  
（下水道事業に地方公営企業法の規定の全部を適用するための所要の改正）

#### 平成31年（2019年）

- 2月27日 大阪広域水道企業団よりの受水証明書交付について（申請）
- 3月6日 大阪広域水道企業団よりの受水証明書の交付について（回答）  
（受水量 1,000m<sup>3</sup>/日（平成33年度））
- 3月27日 『島本町水道事業条例の一部改正について』  
（消費税率等引上げに伴う所要の改正：消費税法等に基づく税額に相当する額をそれぞれ加算した額に改める）
- 4月1日 施設機械警備開始

#### 令和元年（2019年）

- 5月30日 第四次拡張事業（第2回変更）認可 [大阪府指令環衛第1254号]  
取水地点の変更及び浄水処理方法の変更  
目 標 年 次：令和3年度  
計 画 給 水 人 口：32,100人  
計 画 一 日 最 大 給 水 量：10,300m<sup>3</sup>  
計 画 一 人 一 日 最 大 給 水 量：321ℓ
- 6月24日 『島本町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について』  
（第二大藪取水井の築造による取水地点の変更及び浄水処理工程の追加による浄水方法の変更に伴い、水道法第10条第12項の規定に基づき認可変更を行い、1日最大給水量の改正を行うもの）
- 6月28日 第二低区配水池除去  
向陽ヶ丘配水池、向陽ヶ丘ポンプ場除去
- 12月13日 『島本町水道事業条例の一部改正について』  
（学校教育法及び水道法改正に伴う布設工事監督者及び水道技術管理者の資格、手数料並びに所要の改正）

令和2年（2020年）

- 3月25日 大藪浄水場管理棟及び上下水道部庁舎等改修  
低区配水場自家発電設備更新
- 3月26日 第一曝気塔完成（φ2800mm×4000mmH×1基：処理能力6500m<sup>3</sup>/日）
- 7月 新型コロナウイルス感染症に係る経済対策として、一般会計の負担により、7月検針分から10月検針分の水道基本料金の半額減免を実施した。
- 9月 9日 旧尾山取水場撤去
- 11月19日 町制施行80周年記念事業として、町と連携協定を締結している大阪成蹊大学芸術学部の学生にデザインを依頼し、地下水100%のボトルドウォーター「島本まちの水～いおり～」（490mlアルミボトル缶容器）を10,000本製造した。

令和3年（2021年）

- 3月19日 長田廃井撤去
- 3月26日 島本町水道事業ビジョン策定（期間：令和3年度～令和15年度）
- 3月26日 第三低区配水池補修

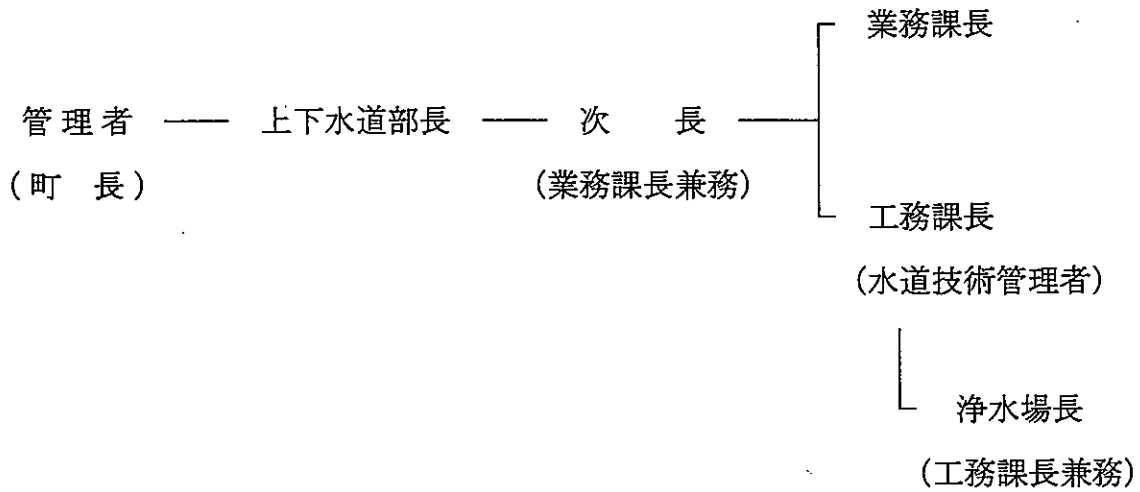
## Ⅱ 機構及び職制



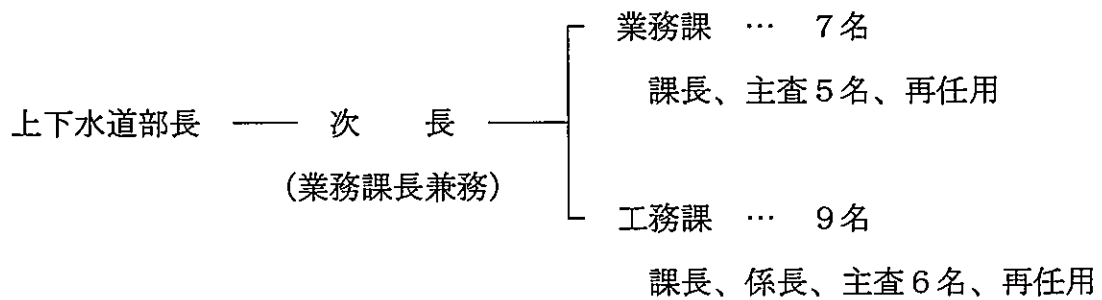


# 1 機 構 図

令和3年4月1日現在  
部長以下 16名



## 〔人員配置〕



## (参 考)

水道事業会計 …………… 12名

業務課：7名（部長、次長含む）      工務課：5名

下水道事業会計 …………… 5名

業務課：1名      工務課：4名（課長含む）

## 2 事務分掌

### 業務課

- ア 部の所管に係る総合計画に関すること。
- イ 上下水道事業経営の基本計画の策定及び財政計画に関すること。
- ウ 条例、規則、規程の制定及び改廃に関すること。
- エ 組織、人事及び給与に関すること。
- オ 職員の福利厚生及び労務管理に関すること。
- カ 職員の労働組合に関すること。
- キ 文書の收受及び発送並びに公印の管理に関すること。
- ク 予算の編成、実施計画、執行及び決算の調製に関すること。
- ケ 資産の取得、管理及び処分並びに各種契約に関すること。
- コ 資金計画及び資金の運用に関すること。
- サ 業務及び計理状況の報告に関すること。
- シ 会計事務に関すること。
- ス 現金、有価証券及び担保物の出納及び保管に関すること。
- セ 使用水量の計量及び認定に関すること。
- ソ 水道料金等の調定及び徴収に関すること。
- タ 開閉栓に関すること。
- チ 事務の能率及び改善に関すること。
- ツ 備品及び物品の購入、払出及び管理に関すること。
- テ 公用車の管理に関すること。
- ト 下水道事業受益者負担金及び使用料に関すること。
- ナ 水洗便所改造費助成に関すること。
- ニ 水洗化の普及啓発に関すること。

- ヌ 所管に係る関係団体等との連絡及び調整に関すること。
- ネ その他部の庶務に関すること。

## 工 務 課

- ア 施設の拡張、改良事業の計画及び認可に関すること。
- イ 公共下水道の計画及び認可に関すること。
- ウ 水道施設の維持管理及び修繕に関すること。
- エ 公共下水道の維持管理及び修繕に関すること。
- オ 水道施設の改良技術の調査及び研究に関すること。
- カ 水道施設工事の設計、施行及び監督に関すること。
- キ 公共下水道の調査、設計、施行及び監督に関すること。
- ク 水質の管理及び試験に関すること。
- ケ 給・配水管の漏水防止計画及び実施に関すること。
- コ 給水装置工事及び竣工に関すること。
- サ 量水器の取替えに関すること。
- シ 違反工事に関すること。
- ス 応急給水に関すること。
- セ 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関すること。
- ソ 排水設備指定工事店の指導及び監督に関すること。
- タ 所管に属する施設台帳の整備及び保管に関すること。
- チ 機械器具、物品、貯蔵品の検収及び払出に関すること。
- ツ 排水設備及び除害施設の設置等の指導に関すること。
- テ 所管に係る関係団体等との連絡及び調整に関すること。
- ト その他工務に関すること。

### 3 職員構成表

(1) 水道会計在職期間別職員構成表 (年度末現在)

項 目	令和2年度		令和元年度	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
3年未満	3	30.0	2	25.0
3年以上 6年未満	1	10.0	—	—
6年以上 9年未満	4	40.0	4	50.0
9年以上 12年未満	1	10.0	1	12.5
12年以上 15年未満	1	10.0	1	12.5
15年以上 18年未満	—	—	—	—
18年以上 21年未満	—	—	—	—
21年以上 24年未満	—	—	—	—
24年以上 27年未満	—	—	—	—
27年以上 30年未満	—	—	—	—
30年以上	—	—	—	—
合 計	10	100.0	8	100.0
平均勤続年数	6.2年		6.5年	

※ 再任用職員含まず

(2) 水道会計年齢別職員構成表 (年度末現在)

項 目	令和2年度		令和元年度	
	人数 (人)	構成比 (%)	人数 (人)	構成比 (%)
15歳以上 20歳未満	—	—	—	—
20歳以上 25歳未満	—	—	—	—
25歳以上 30歳未満	—	—	2	25.0
30歳以上 35歳未満	3	30.0	1	12.5
35歳以上 40歳未満	2	20.0	—	—
40歳以上 45歳未満	—	—	—	—
45歳以上 50歳未満	1	10.0	3	37.5
50歳以上 55歳未満	3	30.0	1	12.5
55歳以上	1	10.0	1	12.5
合 計	10	100.0	8	100.0
平均年齢	41.6歳		42.9歳	

※ 再任用職員含まず

### Ⅲ 財政及び業務



# 1 損益計算書

(単位:円)

項 目	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
			増 減	比率 (%)
1 営 業 収 益	482,336,278	493,733,564	△ 11,397,286	97.7
① 給 水 収 益	478,546,332	488,320,926	△ 9,774,594	98.0
② 受 託 工 事 収 益	138,546	1,037,068	△ 898,522	13.4
③ その他営業収益	3,651,400	4,375,570	△ 724,170	83.4
2 営 業 費 用	500,842,369	502,581,286	△ 1,738,917	99.7
① 原水及び浄水費	139,016,566	131,858,047	7,158,519	105.4
② 配水及び給水費	38,305,886	73,297,573	△ 34,991,687	52.3
③ 受 託 工 事 費	2,962,655	2,944,696	17,959	100.6
④ 総 係 費	118,906,729	84,978,480	33,928,249	139.9
⑤ 減 価 償 却 費	196,880,429	191,676,618	5,203,811	102.7
⑥ 資 産 減 耗 費	4,770,104	17,825,872	△ 13,055,768	26.8
営 業 利 益	△ 18,506,091	△ 8,847,722	△ 9,658,369	209.2
3 営 業 外 収 益	114,643,467	89,596,341	25,047,126	128.0
① 負 担 金	6,059,107	14,595,137	△ 8,536,030	41.5
② 受 取 利 息	22,059	40,890	△ 18,831	53.9
③ 下水道受託収益	12,486,842	11,304,517	1,182,325	110.5
④ 他会計繰入金	37,852,553	3,832,107	34,020,446	987.8
⑤ 長期前受金戻入	56,367,692	58,808,232	△ 2,440,540	95.9
⑥ 雑 収 益	1,855,214	1,015,458	839,756	182.7
4 営 業 外 費 用	10,512,620	8,253,858	2,258,762	127.4
① 支 払 利 息	7,128,531	7,435,297	△ 306,766	95.9
② 雑 支 出	3,384,089	818,561	2,565,528	413.4
営 業 外 利 益	104,130,847	81,342,483	22,788,364	128.0
経 常 利 益	85,624,756	72,494,761	13,129,995	118.1
当 年 度 純 利 益	85,624,756	72,494,761	13,129,995	118.1
前年度繰越利益剰余金	27,180,436	26,493,907	686,529	102.6
その他未処分利益剰余金 変 動 額	15,934,309	15,627,543	306,766	102.0
当年度未処分利益剰余金	128,739,501	114,616,211	14,123,290	112.3

## 2 貸借対照表

(単位:円)

項 目	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
			増 減	比率 (%)
1 固 定 資 産	5,698,703,815	5,648,840,694	49,863,121	100.9
① 有形固定資産	5,698,415,815	5,648,552,694	49,863,121	100.9
ア. 土 地	741,282,590	741,282,590	0	100.0
イ. 建 物	433,713,908	447,048,036	△ 13,334,128	97.0
ウ. 構 築 物	3,478,747,754	3,370,023,909	108,723,845	103.2
エ. 機 械 及 び 装 置	988,611,495	1,049,418,513	△ 60,807,018	94.2
オ. 車 両 運 搬 具	1,396,936	1,686,899	△ 289,963	82.8
カ. 工 具、器 具 及 び 備 品	31,478,132	15,597,747	15,880,385	201.8
キ. 建 設 仮 勘 定	23,185,000	23,495,000	△ 310,000	98.7
② 無形固定資産	288,000	288,000	0	100.0
ア. 電 話 加 入 権	288,000	288,000	0	100.0
2 流 動 資 産	1,447,555,949	1,530,858,425	△ 83,302,476	94.6
① 現 金・預 金	1,368,370,804	1,441,510,857	△ 73,140,053	94.9
② 未 収 金	75,692,149	66,106,142	9,586,007	114.5
ア. 営 業 未 収 金	50,989,997	50,770,598	219,399	100.4
イ. 営 業 外 未 収 金	24,178,126	15,095,382	9,082,744	160.2
ウ. そ の 他 未 収 金	950,000	620,000	330,000	153.2
貸 倒 引 当 金	425,974	379,838	46,136	112.1
③ 貯 蔵 品	3,492,996	3,405,126	87,870	102.6
ア. 材 料	2,828,056	2,830,456	△ 2,400	99.9
イ. 貯 蔵 量 水 器	664,940	574,670	90,270	115.7
④ その他流動資産	0	19,836,300	△ 19,836,300	皆減
ア. 中 間 納 付 還 付 税 額	0	19,836,300	△ 19,836,300	皆減
資 産 合 計	7,146,259,764	7,179,699,119	△ 33,439,355	99.5
1 固 定 負 債	446,282,021	462,529,128	△ 16,247,107	96.5
① 企 業 債	336,955,139	353,202,246	△ 16,247,107	95.4
② 引 当 金	109,326,882	109,326,882	0	100.0
ア. 退 職 給 付 引 当 金	109,326,882	109,326,882	0	100.0
2 流 動 負 債	296,427,236	357,920,058	△ 61,492,822	82.8
① 企 業 債	16,247,107	15,934,309	312,798	102.0
② 未 払 金	215,086,398	285,442,366	△ 70,355,968	75.4
ア. 営 業 未 払 金	59,620,298	27,530,823	32,089,475	216.6
イ. 営 業 外 未 払 金	8,233,300	0	8,233,300	皆増
ウ. そ の 他 未 払 金	147,232,800	257,911,543	△ 110,678,743	57.1
③ 引 当 金	6,037,000	6,138,000	△ 101,000	98.4
ア. 賞 与 引 当 金	6,037,000	6,138,000	△ 101,000	98.4
④ その他流動負債	59,056,731	50,405,383	8,651,348	117.2
ア. 預 り 金	17,415,493	14,234,493	3,181,000	122.3
イ. 下 水 道 預 り 金	41,241,238	35,770,890	5,470,348	115.3
ウ. そ の 他 流 動 負 債	400,000	400,000	0	100.0



項 目	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
			増 減	比率 (%)
3 繰 延 収 益	1,230,092,039	1,273,050,599	△ 42,958,560	96.6
① 長 期 前 受 金	2,755,896,921	2,791,827,059	△ 35,930,138	98.7
② 長期前受金収益化累計額	1,525,804,882	1,518,776,460	7,028,422	100.5
負 債 合 計	1,972,801,296	2,093,499,785	△ 120,698,489	94.2
4 資 本 金	3,329,235,333	3,253,165,180	76,070,153	102.3
5 剩 余 金	1,844,223,135	1,833,034,154	11,188,981	100.6
① 資 本 剩 余 金	1,175,603,102	1,175,603,102	0	100.0
ア. 加 入 金	265,820,081	265,820,081	0	100.0
イ. 工 事 負 担 金	638,331,671	638,331,671	0	100.0
ウ. 特 別 開 発 負 担 金	10,183,813	10,183,813	0	100.0
エ. 国 庫 補 助 金	86,300,000	86,300,000	0	100.0
オ. 府 費 補 助 金	3,710,000	3,710,000	0	100.0
カ. 受 贈 財 産 評 価 額	171,257,537	171,257,537	0	100.0
② 利 益 剩 余 金	668,620,033	657,431,052	11,188,981	101.7
ア. 減 債 積 立 金	227,880,532	230,814,841	△ 2,934,309	98.7
イ. 建 設 改 良 積 立 金	312,000,000	312,000,000	0	100.0
ウ. 当 年 度 未 処 分 利 益 剩 余 金	128,739,501	114,616,211	14,123,290	112.3
資 本 合 計	5,173,458,468	5,086,199,334	87,259,134	101.7
負 債 ・ 資 本 合 計	7,146,259,764	7,179,699,119	△ 33,439,355	99.5

### 3 業務分析

項 目	単 位	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
				増 減	比率 (%)
年度末給水人口	人	31,972	31,809	163	100.5
年度末給水戸数	戸	13,825	13,688	137	101.0
年間総配水量	m <sup>3</sup>	3,349,286	3,224,385	124,901	103.9
自己水源	m <sup>3</sup>	3,021,156	2,896,825	124,331	104.3
企業団水道水	m <sup>3</sup>	328,130	327,560	570	100.2
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	9,176	8,810	366	104.2
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	9,964	9,645	319	103.3
一人一日平均配水量	ℓ	287	277	10	103.6
年間有収水量	m <sup>3</sup>	3,148,774	3,043,252	105,522	103.5
有効無収水量	m <sup>3</sup>	81,229	84,739	△ 3,510	95.9
有 収 率	%	94.0	94.4	△ 0.4	99.6
有 効 率	%	96.4	97.0	△ 0.6	99.4
年度末行政区域内人口	人	31,937	31,774	163	100.5

#### 4 給水原価構成表

(単位:円)

項 目	令和2年度			令和元年度			対前年度比較	
	金額	構成比 (%)	1m <sup>3</sup> 当り単価	金額	構成比 (%)	1m <sup>3</sup> 当り単価	増 減	比率 (%)
1 職員給与費	65,915,224	14.6	20.93	58,598,647	13.0	19.26	7,316,577	112.5
① 給 料	32,542,007	7.2	10.33	28,440,540	6.3	9.35	4,101,467	114.4
② 手 当	18,017,191	4.0	5.72	15,848,893	3.5	5.21	2,168,298	113.7
③ 賞与引当金繰入額	5,199,000	1.2	1.65	5,306,000	1.2	1.74	△ 107,000	98.0
④ 法定福利費	10,157,026	2.2	3.23	9,003,214	2.0	2.96	1,153,812	112.8
2 支払利息	7,128,531	1.6	2.26	7,435,297	1.7	2.44	△ 306,766	95.9
3 減価償却費	140,512,737	31.1	44.62	132,868,386	29.6	43.66	7,644,351	105.8
4 動力費	35,847,680	7.9	11.39	36,046,854	8.0	11.85	△ 199,174	99.4
5 受水費	23,657,760	5.2	7.51	23,584,320	5.3	7.75	73,440	100.3
6 工事請負費	7,355,000	1.6	2.34	35,374,000	7.9	11.62	△ 28,019,000	20.8
7 薬品費	884,840	0.2	0.28	994,400	0.2	0.33	△ 109,560	89.0
8 委託料	130,156,008	28.8	41.34	103,508,782	23.0	34.01	26,647,226	125.7
9 修繕費	15,519,450	3.4	4.93	12,564,306	2.8	4.13	2,955,144	123.5
10 その他	25,047,412	5.6	7.96	38,107,224	8.5	12.52	△ 13,059,812	65.7
合 計	452,024,642	100.0	143.56	449,082,216	100.0	147.57	2,942,426	100.7

(注)減価償却費は長期前受金戻入を控除して表示している。

#### 5 有収水量口径別内訳

(単位:m<sup>3</sup>)

種別	メーター口径	令和2年度		令和元年度		対前年度比較	
		有収水量	構成比 (%)	有収水量	構成比 (%)	増 減	比率 (%)
一般用	13mm・20mm	2,706,720	86.0	2,563,988	84.2	142,732	105.6
	25 mm	66,999	2.1	69,567	2.3	△ 2,568	96.3
	30 mm	1,073	0.0	1,919	0.1	△ 846	55.9
	40 mm	72,903	2.3	70,564	2.3	2,339	103.3
	50 mm	109,272	3.5	126,524	4.2	△ 17,252	86.4
	75 mm	91,561	2.9	101,357	3.3	△ 9,796	90.3
	100 mm	26,378	0.8	31,005	1.0	△ 4,627	85.1
浴場用	47	0.0	46	0.0	1	102.2	
臨時用	5,814	0.2	8,302	0.3	△ 2,488	70.0	
家事共用	68,007	2.2	69,980	2.3	△ 1,973	97.2	
合 計		3,148,774	100.0	3,043,252	100.0	105,522	103.5

## 6 経営分析

項 目	単 位	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
				増 減	比率 (%)
負 荷 率	%	92.1	91.3	0.8	100.9
施 設 利 用 率	%	89.1	73.4	15.7	121.4
最 大 稼 動 率	%	96.7	80.4	16.3	120.3
有 収 率	%	94.0	94.4	△ 0.4	99.6
配 水 管 使 用 効 率	m <sup>3</sup> /m	36.89	35.52	1.37	103.9
固 定 資 産 使 用 効 率	m <sup>3</sup> /万円	5.88	5.71	0.17	103.0
自 己 資 本 構 成 比 率	%	89.6	88.6	1.00	101.1
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率	%	83.2	82.8	0.4	100.5
流 動 比 率	%	488.3	427.7	60.6	114.2
現 金 比 率	%	461.6	402.7	58.9	114.6
総 収 支 比 率	%	116.7	114.2	2.5	102.2
営 業 収 支 比 率	%	96.9	98.6	△ 1.7	98.3
企 業 債 元 金 償 還 金 対 減 価 償 却 額 比 率	%	8.1	8.2	△ 0.1	98.8
職 員 一 人 当 り 有 形 固 定 資 産	千円	474,868	564,855	△ 89,987	84.1
職 員 一 人 当 り 給 水 人 口	人	2,907	3,534	△ 627	82.3
職 員 一 人 当 り 給 水 量	m <sup>3</sup>	286,252	338,139	△ 51,887	84.7
職 員 一 人 当 り 営 業 収 益	千円	43,836	54,744	△ 10,908	80.1
企 業 債 元 金 償 還 金 対 料 金 収 入 比 率	%	3.3	3.2	0.1	103.1
企 業 債 利 息 対 料 金 収 入 比 率	%	1.5	1.5	0.0	100.0
企 業 債 元 利 償 還 金 対 料 金 収 入 比 率	%	4.8	4.7	0.1	102.1
職 員 給 与 費 対 料 金 収 入 比 率	%	13.7	11.9	1.8	115.1
供 給 単 価	円	151.98	160.46	△ 8.48	94.7
給 水 原 価	円	143.56	147.57	△ 4.01	97.3

## 7 資金不足比率

(単位：%)

指 標	令和2年度比率 (A)	経営健全化基準 (B)
資 金 不 足 比 率	— (△242.1)	20.0

(注) ( ) 内の数値は算定結果

(A) が (B) の基準以上である場合は「経営健全化計画」を定めなければならない。

## 8 有収水量及び調定状況

### (1) 月別有収水量

(単位: m<sup>3</sup>)

項目	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	有収水量	対前年度 比率(%)	有収水量	対前年度 比率(%)	有収水量	対前年度 比率(%)
4月	261,934	102.2	256,245	101.2	253,288	100.1
5月	264,164	106.8	247,448	101.1	244,861	98.3
6月	266,354	102.4	260,026	101.7	255,740	98.4
7月	255,575	103.5	246,814	98.8	249,938	100.0
8月	268,019	103.3	259,354	99.1	261,686	99.5
9月	270,944	104.5	259,200	102.1	253,837	98.5
10月	253,797	103.7	244,690	101.0	242,353	98.4
11月	263,406	104.2	252,789	99.3	254,571	100.0
12月	258,102	102.7	251,390	102.8	244,449	98.9
1月	270,789	105.1	257,748	100.6	256,309	100.3
2月	271,564	103.7	261,789	102.3	255,979	99.4
3月	244,126	99.3	245,759	105.4	233,185	101.3
合計	3,148,774	103.5	3,043,252	101.2	3,006,196	99.4

### (2) 月別水道料金調定額 (消費税及び地方消費税込み)

(単位: 円)

項目	令和2年度		令和元年度		平成30年度	
	調定金額	対前年度 比率(%)	調定金額	対前年度 比率(%)	調定金額	対前年度 比率(%)
4月	45,590,787	102.7	44,401,087	100.4	44,231,558	99.9
5月	45,591,271	106.6	42,769,985	100.2	42,687,877	97.4
6月	46,330,372	101.2	45,764,169	101.4	45,123,398	98.0
7月	39,319,006	91.4	43,021,502	97.6	44,086,064	99.3
8月	41,580,134	91.8	45,281,160	98.0	46,198,191	98.8
9月	41,883,774	92.7	45,196,734	100.6	44,945,444	99.2
10月	38,495,379	92.1	41,778,867	96.8	43,144,395	99.7
11月	44,369,633	100.0	44,377,477	99.1	44,760,055	99.7
12月	45,203,312	101.6	44,488,301	104.6	42,551,354	98.5
1月	47,264,008	105.0	45,013,962	101.1	44,537,385	99.9
2月	48,169,830	103.9	46,382,627	103.4	44,854,357	98.0
3月	42,603,456	99.1	42,969,485	106.4	40,399,456	100.1
合計	526,400,962	99.1	531,445,356	100.7	527,519,534	99.0

## 9 企業債

### (1) 企業債明細書(令和2年度末)

(単位:円)

種 類	発行年月日	発 行 額	当年度償還額	償 還 累 計 額	未償還額残高	利率 (%)	償還終期
政 府	平成16年 3月25日	51,100,000	1,983,241	21,381,882	29,718,118	2.0	令和16年 3月
公 庫	平成16年 3月30日	17,100,000	737,661	7,994,543	9,105,457	1.9	令和14年 3月
公 庫	平成16年 3月30日	12,700,000	547,854	5,937,469	6,762,531	1.9	令和14年 3月
機 構	平成22年 3月25日	95,700,000	3,269,993	18,633,432	77,066,568	2.1	令和22年 3月
政 府	平成23年 3月25日	212,000,000	7,222,113	34,782,780	177,217,220	1.9	令和23年 3月
機 構	平成23年 8月9日	63,800,000	2,173,447	10,467,648	53,332,352	1.9	令和23年 3月
合 計		452,400,000	15,934,309	99,197,754	353,202,246		

### (2) 企業債償還金及び減価償却費

(単位:円)

項 目	企業債償還金 (A)	減価償却費 (B)	(A) - (B)	(A) / (B) × 100 (%)
平成23年度	6,316,117	148,440,608	△ 142,124,491	4.3
平成24年度	4,896,668	154,979,689	△ 150,083,021	3.2
平成25年度	2,851,477	158,595,951	△ 155,744,474	1.8
平成26年度	2,907,655	168,953,881	△ 166,046,226	1.7
平成27年度	5,910,605	185,071,045	△ 179,160,440	3.2
平成28年度	14,742,287	184,515,716	△ 169,773,429	8.0
平成29年度	15,031,645	180,822,695	△ 165,791,050	8.3
平成30年度	15,326,695	185,998,366	△ 170,671,671	8.2
令和元年度	15,627,543	191,676,618	△ 176,049,075	8.2
令和2年度	15,934,309	196,880,429	△ 180,946,120	8.1



#### IV 人口·取水·配水·有収水量等





# 1 人口・配水量・有収水量

項 目	単位	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
				増 減	比率 (%)
行政区域内人口	人	31,937	31,774	163	100.5
給水人口	人	31,972	31,809	163	100.5
給水戸数	戸	13,825	13,688	137	101.0
取水 量	m <sup>3</sup>	3,464,351	3,306,126	158,225	104.8
さく井(地下水)	m <sup>3</sup>	3,136,221	2,978,566	157,655	105.3
企業団水道水(高度浄水処理水)	m <sup>3</sup>	328,130	327,560	570	100.2
一日平均取水量	m <sup>3</sup>	9,491	9,033	458	105.1
うちさく井一日平均取水量	m <sup>3</sup>	8,592	8,138	454	105.6
配 水 量	m <sup>3</sup>	3,349,286	3,224,385	124,901	103.9
一日最大配水量	m <sup>3</sup>	9,964	9,645	319	103.3
一日平均配水量	m <sup>3</sup>	9,176	8,810	366	104.2
一人一日最大配水量	ℓ	312	303	9	103.0
一人一日平均配水量	ℓ	287	277	10	103.6
有 収 水 量	m <sup>3</sup>	3,148,774	3,043,252	105,522	103.5
うち家庭用有収水量	m <sup>3</sup>	2,841,726	2,703,535	138,191	105.1
一日平均有収水量	m <sup>3</sup>	8,627	8,315	312	103.8
有 収 率	%	94.0	94.4	△ 0.4	99.6
家庭用・一戸一月平均使用水量	m <sup>3</sup>	17.1	16.5	0.6	103.6
家庭用・一人一日平均使用水量	ℓ	243.5	232.2	11.3	104.9

## 2 さく井水位 (静水位・動水位)

### 静水位

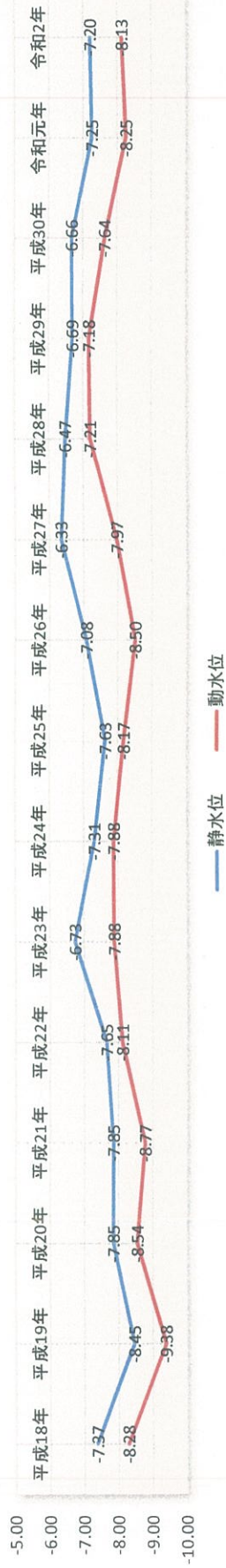
項目	完成年月	(単位:m)														
		平成18年 (2006年)	平成19年 (2007年)	平成20年 (2008年)	平成21年 (2009年)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
水無瀬	S33.12	-7.37	-8.45	-7.85	-7.85	-7.65	-6.73	-7.31	-7.63	-7.08	-6.33	-6.47	-6.69	-6.66	-7.25	-7.20
大藪	H14.3	-8.14	-9.15	-8.45	-8.55	-8.18	-8.18	-7.94	-8.68	-8.57	-8.04	-7.74	-8.43	-7.31	-8.43	-8.73
国木原	S48.9	-11.30	-12.46	-12.45	-13.90	-12.40	-12.35	-11.92	-12.89	-15.43	-15.73	-15.20	-16.05	-16.11	-15.61	-16.85
鳥合	H8.9	-7.40	-8.15	-7.44	-7.75	-7.50	-7.31	-6.73	-7.04	-6.71	-7.24	-7.19	-7.09	-7.04	-7.03	-6.56
天薬	H19.2	-7.77	-9.40	-9.07	-7.68	-8.60	-7.87	-7.98	-9.37	-9.05	-8.56	-9.31	-10.06	-10.25	-10.80	-10.35
堀込	H6.6	-8.22	-9.62	-8.08	-8.23	-8.05	-8.80	-7.85	-8.99	-8.71	-8.14	-8.09	-8.68	-8.08	-8.93	-8.50
第二大藪	H30.8														-6.49	-7.18

### 動水位

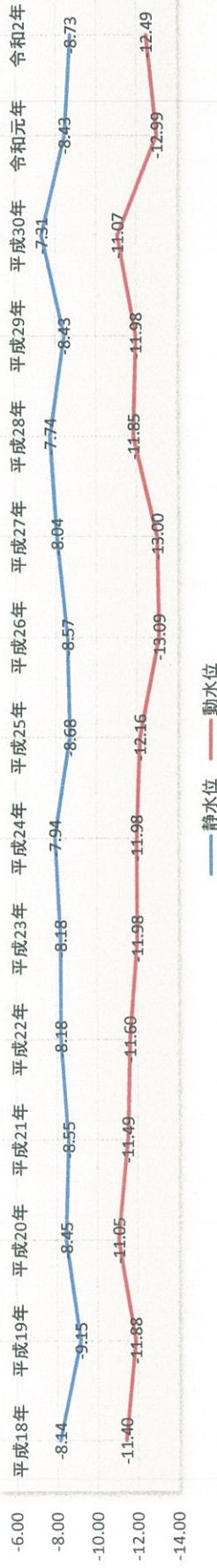
項目	完成年月	(単位:m)														
		平成18年 (2006年)	平成19年 (2007年)	平成20年 (2008年)	平成21年 (2009年)	平成22年 (2010年)	平成23年 (2011年)	平成24年 (2012年)	平成25年 (2013年)	平成26年 (2014年)	平成27年 (2015年)	平成28年 (2016年)	平成29年 (2017年)	平成30年 (2018年)	令和元年 (2019年)	令和2年 (2020年)
水無瀬	S33.12	-8.28	-9.38	-8.54	-8.77	-8.11	-7.88	-7.88	-8.17	-8.50	-7.97	-7.21	-7.18	-7.64	-8.25	-8.13
大藪	H14.3	-11.40	-11.88	-11.05	-11.49	-11.60	-11.98	-11.98	-12.16	-13.09	-13.00	-11.85	-11.98	-11.07	-12.99	-12.49
国木原	S48.9	-21.41	-25.61	-26.57	-25.93	-23.10	-23.93	-23.93	-24.64	-22.57	-23.79	-26.58	-27.28	-26.97	-27.30	-28.89
鳥合	H8.9	-9.07	-9.35	-8.59	-9.27	-8.92	-8.73	-8.73	-8.61	-8.93	-9.41	-9.32	-10.50	-9.23	-9.29	-8.72
天薬	H19.2	-28.76	-16.16	-17.10	-17.38	-17.93	-17.37	-17.37	-19.89	-21.13	-20.72	-19.90	-19.50	-23.08	-22.86	-21.82
堀込	H6.6	-11.97	-12.70	-12.63	-13.02	-13.00	-12.88	-12.88	-13.57	-14.35	-13.75	-13.41	-13.87	-13.59	-13.99	-14.20
第二大藪	H30.8														-10.47	-10.82

さく井別静水位・動水位の状況 [水無瀬、大藪、国木原]

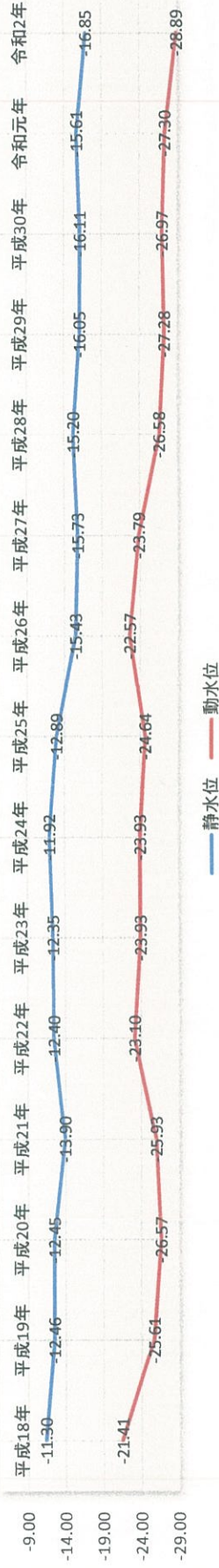
水無瀬取水井



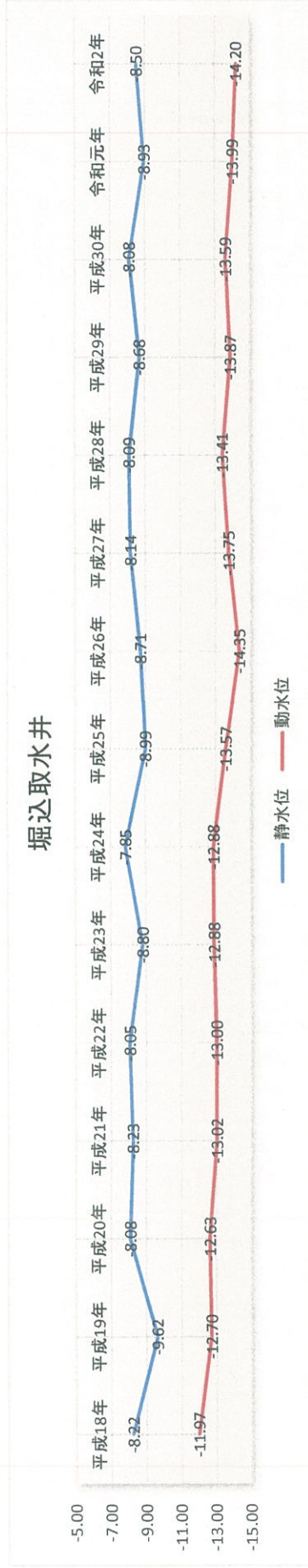
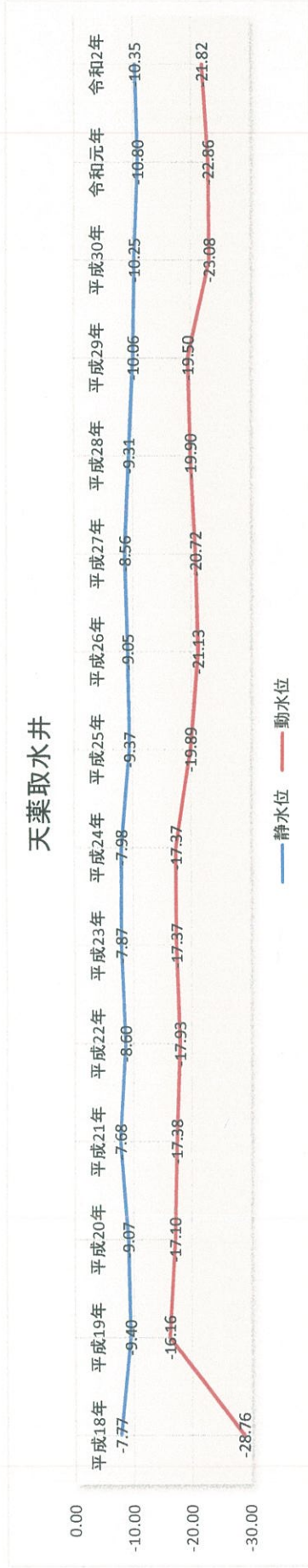
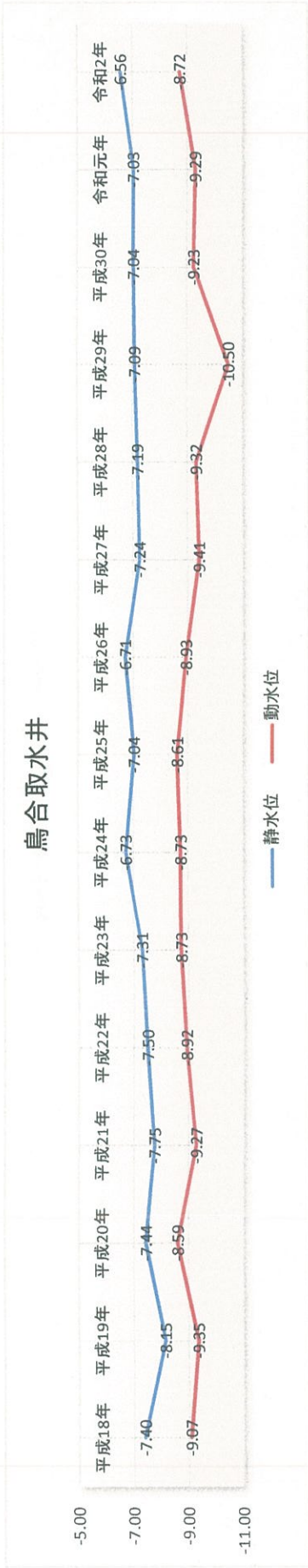
大藪取水井



国木原取水井

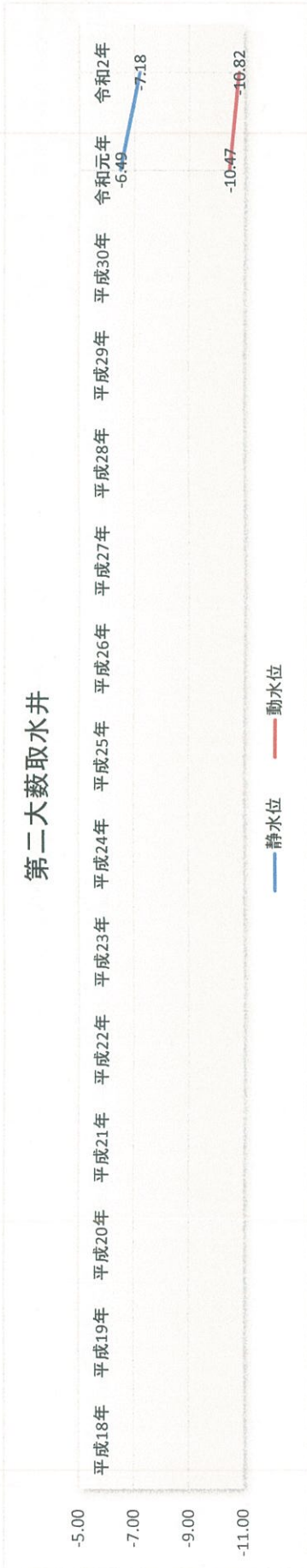


さく井別静水位・動水位の状況 [鳥合、天薬、堀込]





さく井別静水位・動水位の状況 [第二大藪]



### 3 動力費

(単位:円)

項 目	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
			増 減	比率 (%)
大 藪 浄 水 場	20,115,658	21,263,826	△ 1,148,168	94.6
水 無 瀬 取 水 場	1,729,133	1,187,579	541,554	145.6
国 木 原 取 水 場	3,315,145	3,238,541	76,604	102.4
天 薬 取 水 場	3,040,585	3,034,662	5,923	100.2
堀 込 取 水 場	3,389,505	3,334,129	55,376	101.7
鳥 合 取 水 場	3,238,260	3,211,465	26,795	100.8
第 二 大 藪 取 水 場	1,689,198	1,232,155	457,043	137.1
小 計	36,517,484	36,502,357	15,127	100.0
低区配水池・中継ポンプ場	2,288,548	2,123,886	164,662	107.8
山崎加圧ポンプ場	217,862	207,851	10,011	104.8
第二高区配水池	342,511	329,040	13,471	104.1
尺代配水池・ポンプ	65,978	54,853	11,125	120.3
小 計	2,914,899	2,715,630	199,269	107.3
合 計	39,432,383	39,217,987	214,396	100.5

※消費税及び地方消費税込み

### 4 薬品費

(単位:円)

項 目	令和2年度	令和元年度	対前年度比較	
			増 減	比率 (%)
ポリ塩化アルミニウム	505,164 (10,680kg)	620,064 (13,850kg)	△ 114,900	81.5
原 塩	468,160 (6,400kg)	463,904 (6,400kg)	4,256	100.9
合 計	973,324	1,083,968	△ 110,644	89.8

※消費税及び地方消費税込み

## 5 水道水質に関する基準（令和2年4月1日施行）

### (1) 水質基準項目

項 目	基準値	
基-01	一般細菌	100/ml
基-02	大腸菌	検出されないこと
基-03	カドミウム及びその化合物	0.003mg/l
基-04	水銀及びその化合物	0.0005mg/l
基-05	セレン及びその化合物	0.01mg/l
基-06	鉛及びその化合物	0.01mg/l
基-07	ヒ素及びその化合物	0.01mg/l
基-08	六価クロム化合物	0.02mg/l
基-09	亜硝酸態窒素	0.04mg/l
基-10	シアン化物イオン及び塩化シアン	0.01mg/l
基-11	硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	10mg/l
基-12	フッ素及びその化合物	0.8mg/l
基-13	ホウ素及びその化合物	1.0mg/l
基-14	四塩化炭素	0.002mg/l
基-15	1,4-ジオキサン	0.05mg/l
基-16	シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/l
基-17	ジクロロメタン	0.02mg/l
基-18	テトラクロロエチレン	0.01mg/l
基-19	トリクロロエチレン	0.01mg/l
基-20	ベンゼン	0.01mg/l
基-21	塩素酸	0.6mg/l
基-22	クロロ酢酸	0.02mg/l
基-23	クロロホルム	0.06mg/l
基-24	ジクロロ酢酸	0.03mg/l
基-25	ジブロモクロロメタン	0.1mg/l
基-26	臭素酸	0.01mg/l
基-27	総トリハロメタン	0.1mg/l
基-28	トリクロロ酢酸	0.03mg/l
基-29	プロモジクロロメタン	0.03mg/l
基-30	プロモホルム	0.09mg/l
基-31	ホルムアルデヒド	0.08mg/l
基-32	亜鉛及びその化合物	1.0mg/l
基-33	アルミニウム及びその化合物	0.2mg/l
基-34	鉄及びその化合物	0.3mg/l
基-35	銅及びその化合物	1.0mg/l
基-36	ナトリウム及びその化合物	200mg/l
基-37	マンガン及びその化合物	0.05mg/l
基-38	塩化物イオン	200mg/l
基-39	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	300mg/l
基-40	蒸発残留物	500mg/l
基-41	陰イオン界面活性剤	0.2mg/l
基-42	ジェオスミン	0.00001mg/l
基-43	2-メチルイソボルネオール	0.00001mg/l
基-44	非イオン界面活性剤	0.02mg/l
基-45	フェノール類	0.005mg/l
基-46	有機物(全有機炭素(TOC)の量)	3mg/l
基-47	PH値	5.8~8.6
基-48	味	異常でないこと
基-49	臭気	異常でないこと
基-50	色度	5度
基-51	濁度	2度

### (2) 水質管理目標設定項目

項 目	目標値	
目-01	アンチモン及びその化合物	0.02mg/l
目-02	ウラン及びその化合物	0.002mg/l(暫定)
目-03	ニッケル及びその化合物	0.02mg/l
目-05	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/l
目-08	トルエン	0.4mg/l
目-09	フタル酸ジ-2-エチルヘキシル	0.08mg/l
目-10	亜塩素酸	0.6mg/l
目-12	二酸化塩素	0.6mg/l
目-13	ジクロロアセトニトリル	0.01mg/l(暫定)
目-14	抱水クロラール	0.02mg/l(暫定)
目-15	農薬類	1(比率の和)
目-16	残留塩素	1mg/l
目-17	カルシウム・マグネシウム等(硬度)	10~100 mg/l
目-18	マンガン及びその化合物	0.01mg/l
目-19	遊離炭酸	20mg/l
目-20	1,1,1-トリクロロエタン	0.3mg/l
目-21	メチル-tert-ブチルエーテル(MTBE)	0.02mg/l
目-22	有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	3mg/l
目-23	臭気強度(TON)	3
目-24	蒸発残留物	30~200 mg/l
目-25	濁度	1度
目-26	PH値	7.5程度
目-27	腐食性(ランゲリア指数)	-1~0
目-28	従属栄養細菌	2000/ml(暫定)
目-29	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/l
目-30	アルミニウム及びその化合物	0.1mg/l
目-31	ペルフルオロオクタンスルホン酸(PFOS)及びペルフルオロオクタン酸(PFOA)	0.00005mg/l(暫定)

注) 目-4、6、7、11は欠番

### (3) 要検討項目

1	銀及びその化合物	24	フタル酸ジ(n-ブチル)
2	バリウム及びその化合物	25	フタル酸ブチルベンジル
3	ビスマス及びその化合物	26	マイクロキスチン-LR
4	モリブデン及びその化合物	27	有機すざ化合物
5	アクリルアミド	28	プロモクロロ酢酸
6	アクリル酸	29	プロモジクロロ酢酸
7	17-β-エストラジオール	30	ジブロモクロロ酢酸
8	エチニル-エストラジオール	31	プロモ酢酸
9	エチレンジアミン四酢酸(EDTA)	32	ジプロモ酢酸
10	エピクロロヒドリン	33	トリプロモ酢酸
11	塩化ビニル	34	トリクロロアセトニトリル
12	酢酸ビニル	35	プロモクロロアセトニトリル
13	2,4-ジアミノトルエン	36	ジプロモアセトニトリル
14	2,6-ジアミノトルエン	37	アセトアルデヒド
15	N,N-ジメチルアニリン	38	MX
16	スチレン	39	キシレン
17	ダイオキシン類	40	過塩素酸
18	トリエチレントラミン	41	N-ニトロジメチルアミン(NDMA)
19	ノニルフェノール	42	アニリン
20	ビスフェノールA	43	キノリン
21	ヒドラジン	44	1,2,3-トリクロロベンゼン
22	1,2-ブタジエン	45	ニトリロ三酢酸(NTA)
23	1,3-ブタジエン		

## 6 水質検査成績書（令和2年度）

### (1)各深井戸原水(上水道)

検査項目	水無瀬	大 藪	国 木 原	鳥 合	天 薬	堀 込	第二大藪
一 般 細 菌	0	0	335	0	0	0	0
大腸菌（定性）							
大腸菌（定量）	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満	1.0未満
カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.003	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1	1未満	2	1	1未満	1未満	1
フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.16	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
C及びT1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩素酸	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸							
クロロホルム							
ジクロロ酢酸							
ジブロモクロロメタン							
臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
総トリハロメタン							
トリクロロ酢酸							
ブロモジクロロメタン							
ブロモホルム							
ホルムアルデヒド							
亜鉛及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	8.4	11.4	16.0	7.9	13.5	14.5	10.9
マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.020	0.010	0.005未満
塩化物イオン	5.7	7.7	8.5	5.6	10.0	10.4	6.8
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	80	90	104	89	99	74	85
蒸発残留物	157	180	190	141	191	166	164
陰イオン界面活性剤	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジオキシミン							
2-メチルインボルネオール							
非イオン界面活性剤	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素の量TOC)	0.3	0.2未満	0.4	0.3	0.2	0.3	0.2
PH値	6.8	7.0	6.9	7.1	6.7	7.1	6.9
味							
臭気	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満
濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満
水温	17.0	17.0	17.4	16.6	17.7	16.7	16.8
残留塩素							



## (2) 浄水、各給水(上水道)・大沢特設水道

検査項目	浄水場出口	山崎給水	東大寺給水	高浜給水	桜井給水	尺代給水	大沢原水	大沢浄水	大沢給水
一般細菌	0	0	0	0	0	0	136	0	0
大腸菌(定性)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)		(-)	(-)
大腸菌(定量)							42.13		
カドミウム及びその化合物	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満	0.0003未満
水銀及びその化合物	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満	0.00005未満
セレン及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
鉛及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ヒ素及びその化合物	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
六価クロム化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
亜硝酸態窒素	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
シアン化物イオン及び塩化シアン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満	1未満
フッ素及びその化合物	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満	0.08未満
ホウ素及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
四塩化炭素	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満	0.0002未満
1,4-ジオキサン	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
C及びT1,2-ジクロロエチレン	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満	0.004未満
ジクロロメタン	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
テトラクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
トリクロロエチレン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
ベンゼン	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩素酸	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満	0.06未満
クロロ酢酸	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満		0.002未満	0.002未満
クロロホルム	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満	0.006未満		0.006未満	0.006未満
ジクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満		0.003未満	0.003未満
ジブromoklorometan	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満		0.01未満	0.01未満
臭素酸	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
総トリハロメタン	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満		0.01未満	0.01未満
トリクロロ酢酸	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満		0.003未満	0.003未満
ブromoziklorometan	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満	0.003未満		0.003未満	0.003未満
ブromofolm	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満	0.009未満		0.009未満	0.009未満
ホルムアルデヒド	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満	0.008未満		0.008未満	0.008未満
亜鉛及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
アルミニウム及びその化合物	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.02未満	0.21	0.02未満	0.02未満
鉄及びその化合物	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.03未満	0.04	0.03未満	0.03未満
銅及びその化合物	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満
ナトリウム及びその化合物	12.1	12.5	12.3	12.5	12.6	12.2	5.1	7.4	7.4
マンガン及びその化合物	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満
塩化物イオン	9.3	9.5	9.4	9.4	9.7	9.4	4.5	7.4	7.2
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	83	86	84	86	86	84	26	25	25
蒸発残留物	149	146	152	144	152	150	79	58	60
陰イオン界面活性剤	0.02未満				0.02未満		0.02未満	0.02未満	0.02未満
ジオオスミン					0.000001未満				0.000001未満
2-メチルイソボルネオール					0.000001未満				0.000001未満
非イオン界面活性剤	0.002未満				0.002未満		0.002未満	0.002未満	0.002未満
フェノール類	0.0005未満				0.0005未満		0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満
有機物(全有機炭素の量TOC)	0.3	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4	0.6	0.3	0.3
PH値	7.7	7.8	7.8	7.8	7.8	7.8	7.2	6.7	6.8
味	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし		異常なし	異常なし
臭	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	無臭	異常なし	異常なし
色度	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	4.0	0.5未満	0.5未満
濁度	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	1.9	0.1未満	0.1未満
水温	17.7	18.8	19.1	18.5	18.1	18.1	12.5	12.9	14.5
残留塩素	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4		0.6	0.6



# V 施 設

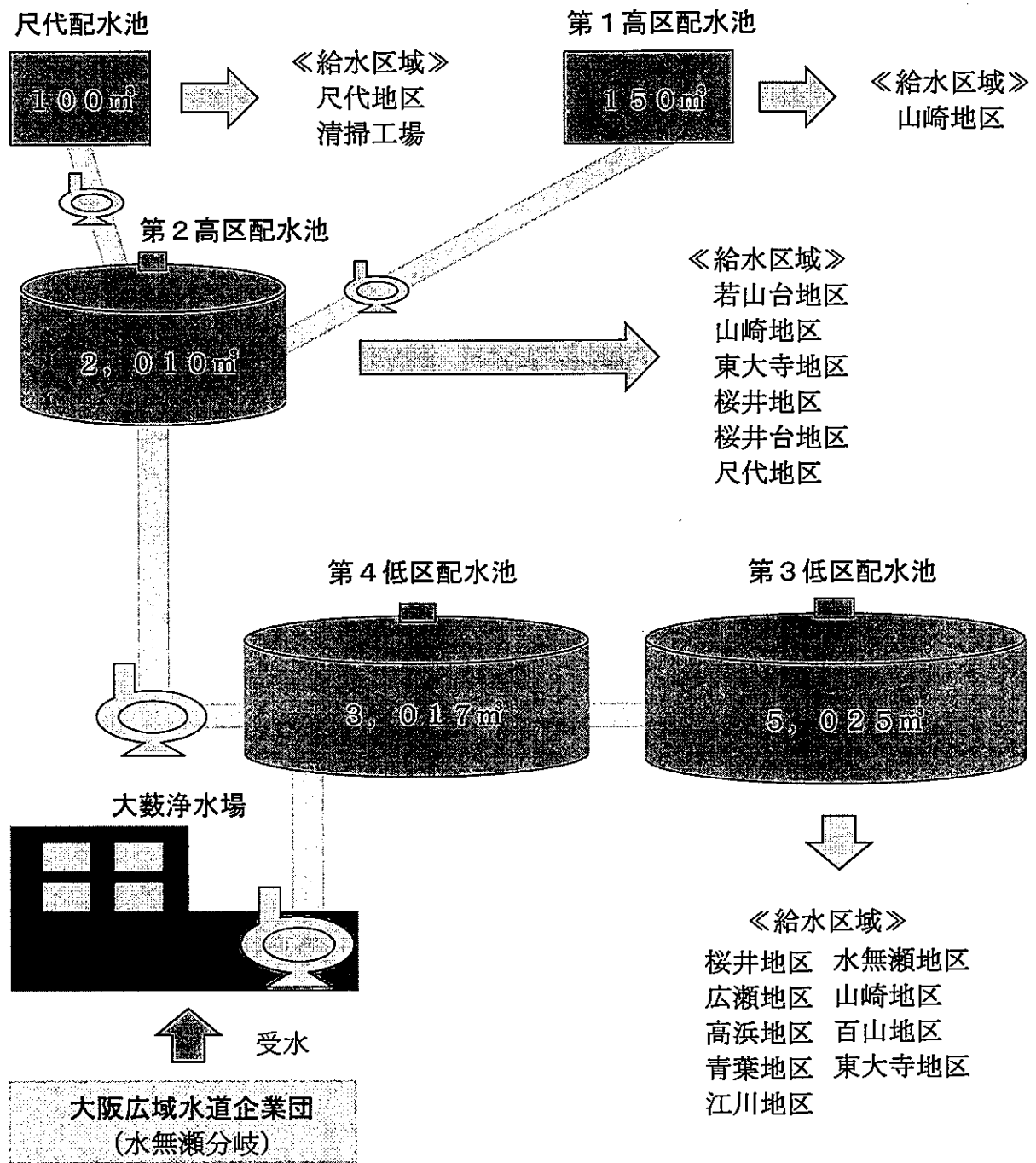




# 1 施設位置図



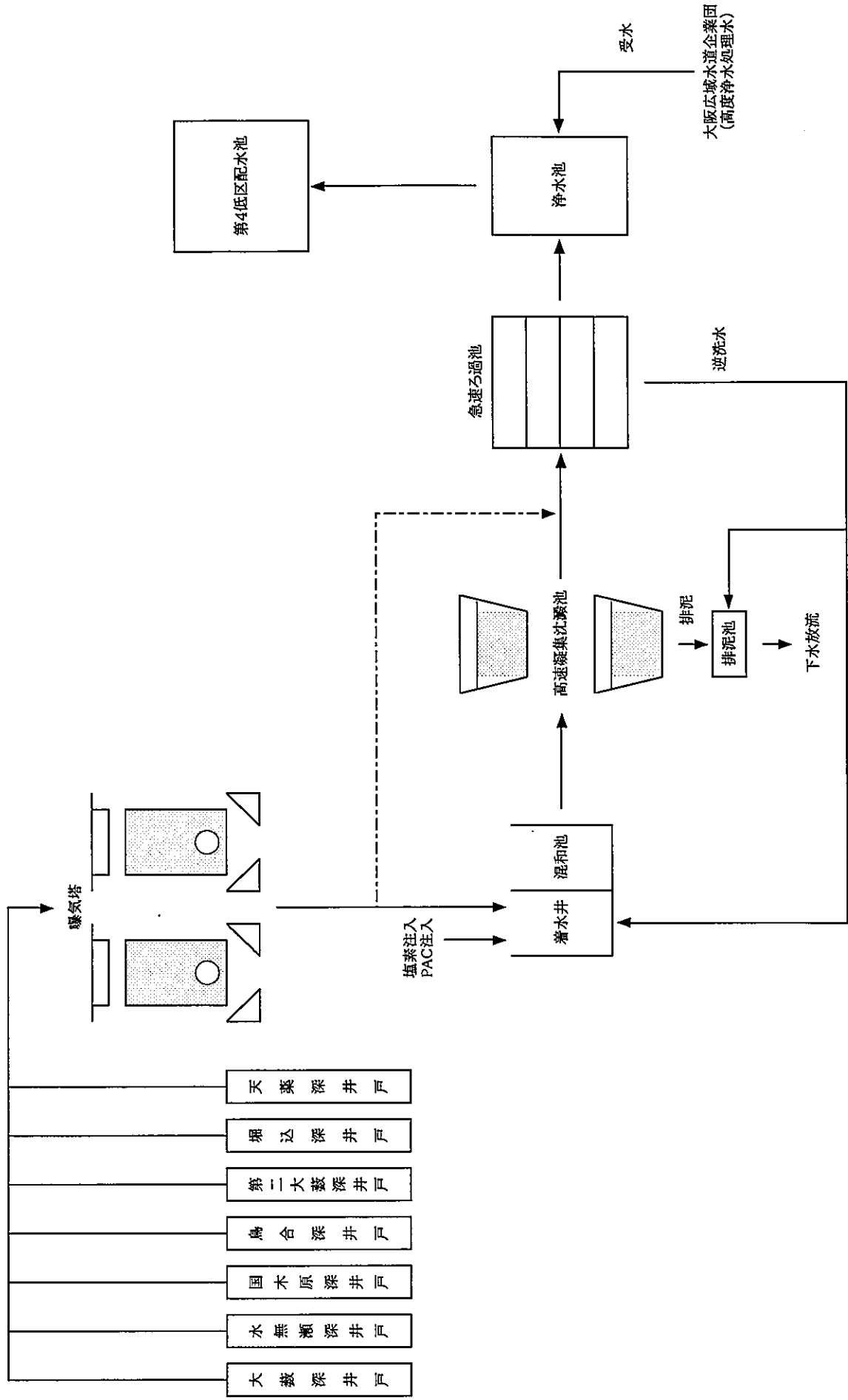
# 配水池模式図



## 施設一覧

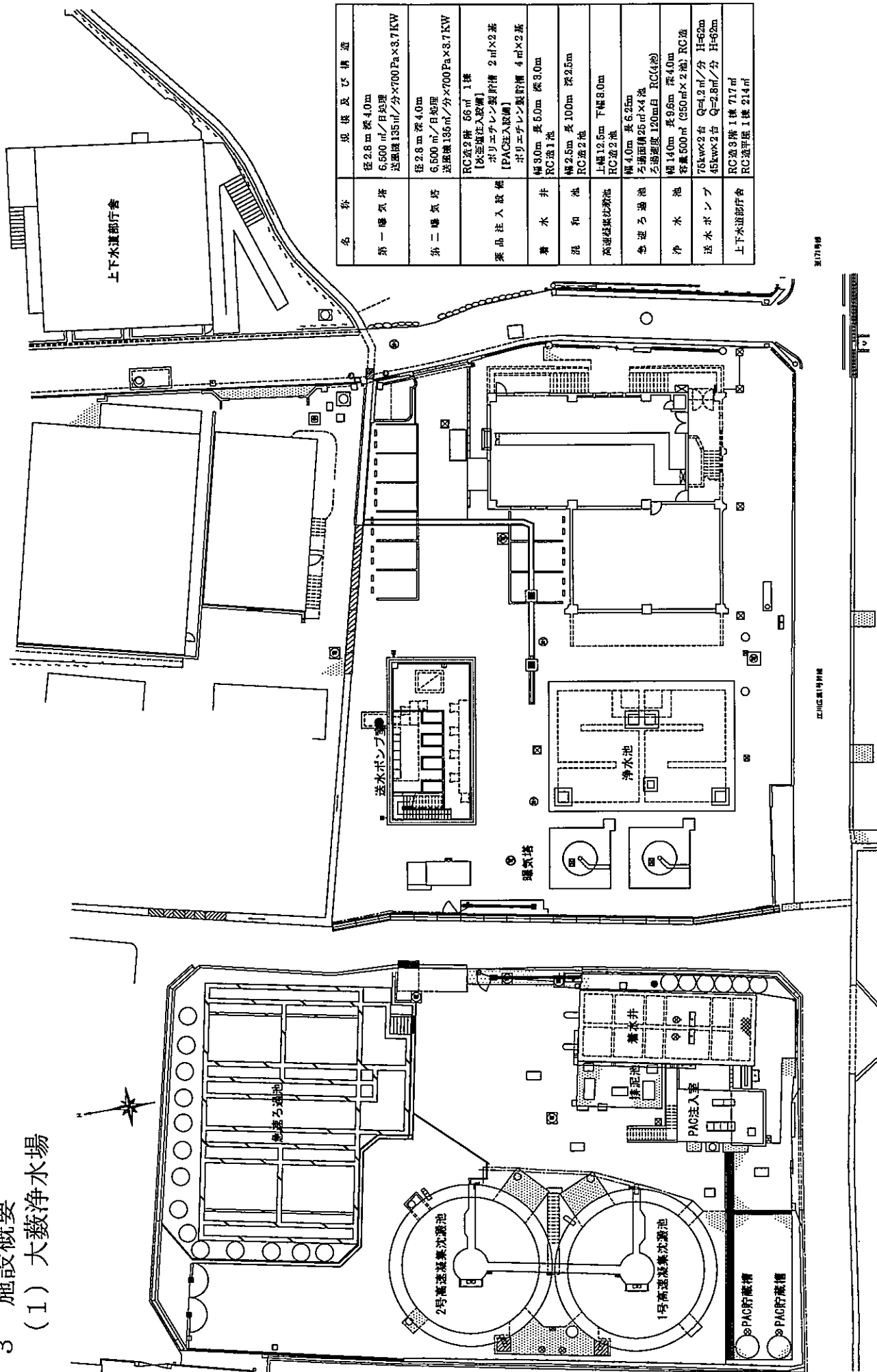
名称	所在地	名称	所在地
尺代配水池	大字尺代249-26	水無瀬取水井	広瀬三丁目429-1
第1高区配水池	山崎五丁目17-1	大藪取水井	広瀬三丁目12-10
第2高区配水池	若山台二丁目154-2	鳥合取水井	広瀬二丁目3-1
第3低区配水池	若山台一丁目153-7	国木原取水井	広瀬一丁目955-2
第4低区配水池	若山台一丁目153-7	天葉取水井	広瀬四丁目570-5
大藪浄水場	広瀬三丁目12-10	掘込取水井	江川一丁目188
		第2大藪取水井	広瀬三丁目12

## 2 大藪浄水場水処理施設プロセスシート



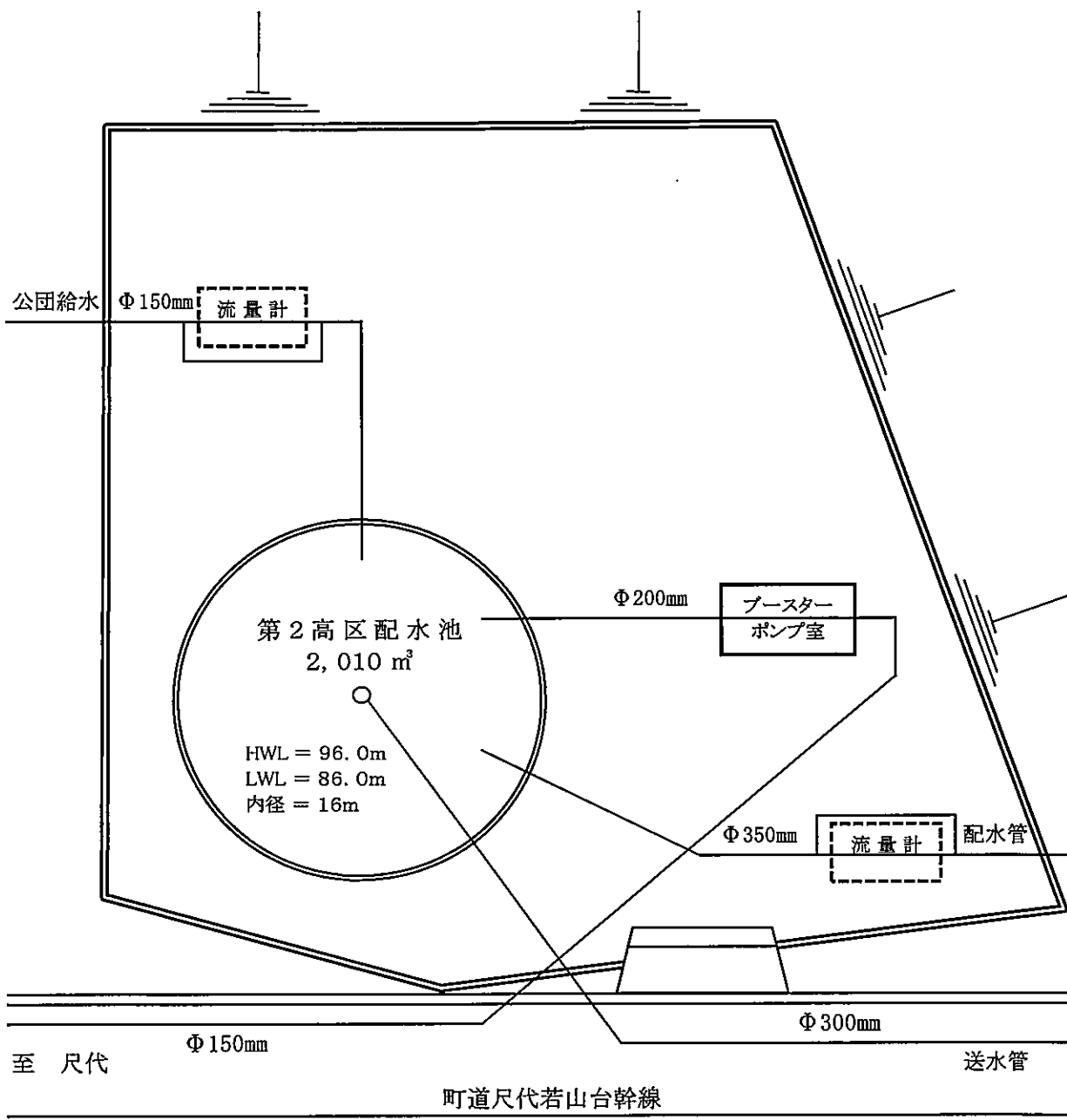


### 3 施設概要 (1) 大藪浄水場



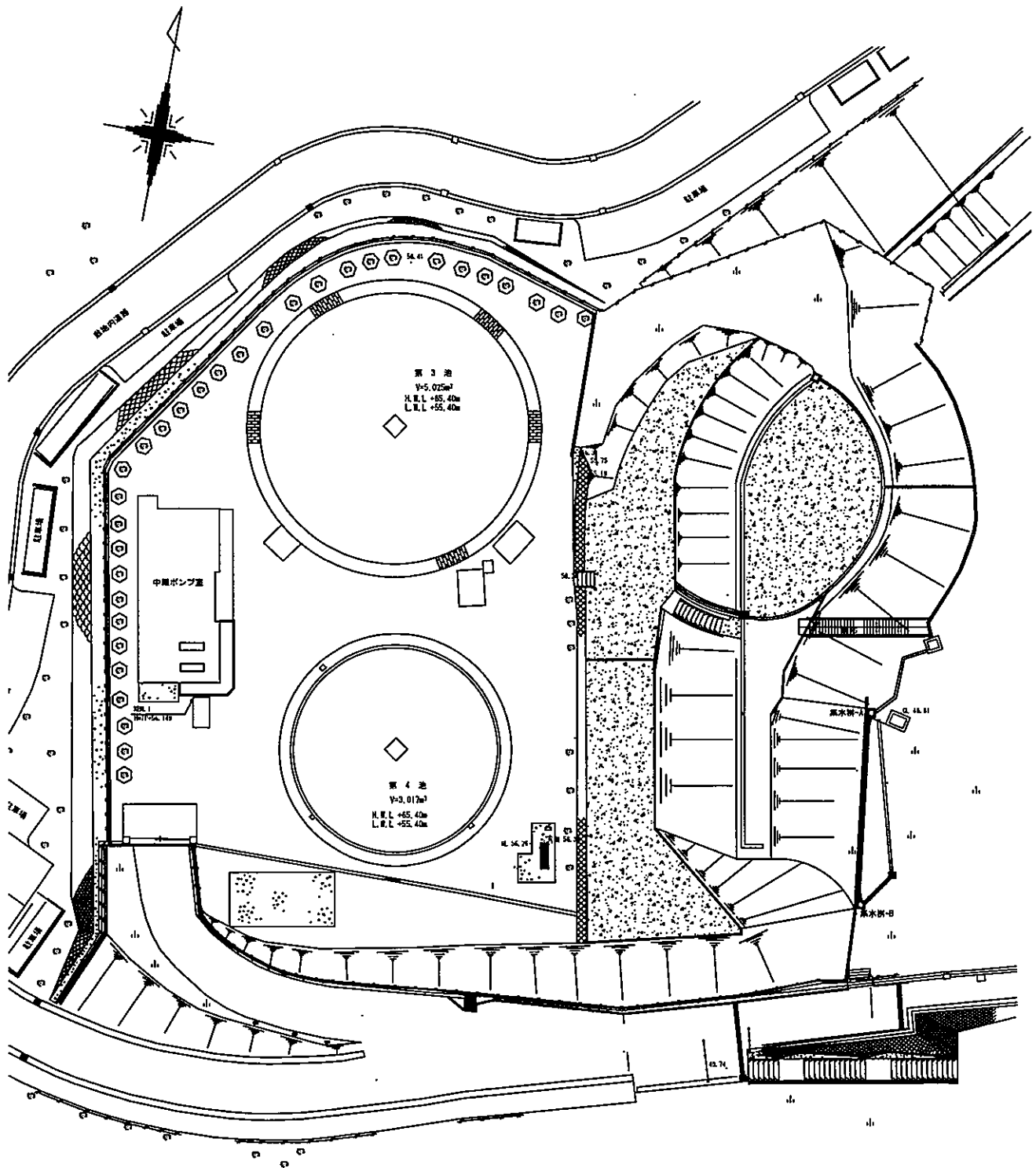
## (2) 第2高区配水池

施設位置	敷地面積	標高・水位	規模及び構造	完成
若山台二丁目154の2	1,050㎡	HWL = 96.0m LWL = 86.0m	内径16m PC造1池	S51.11

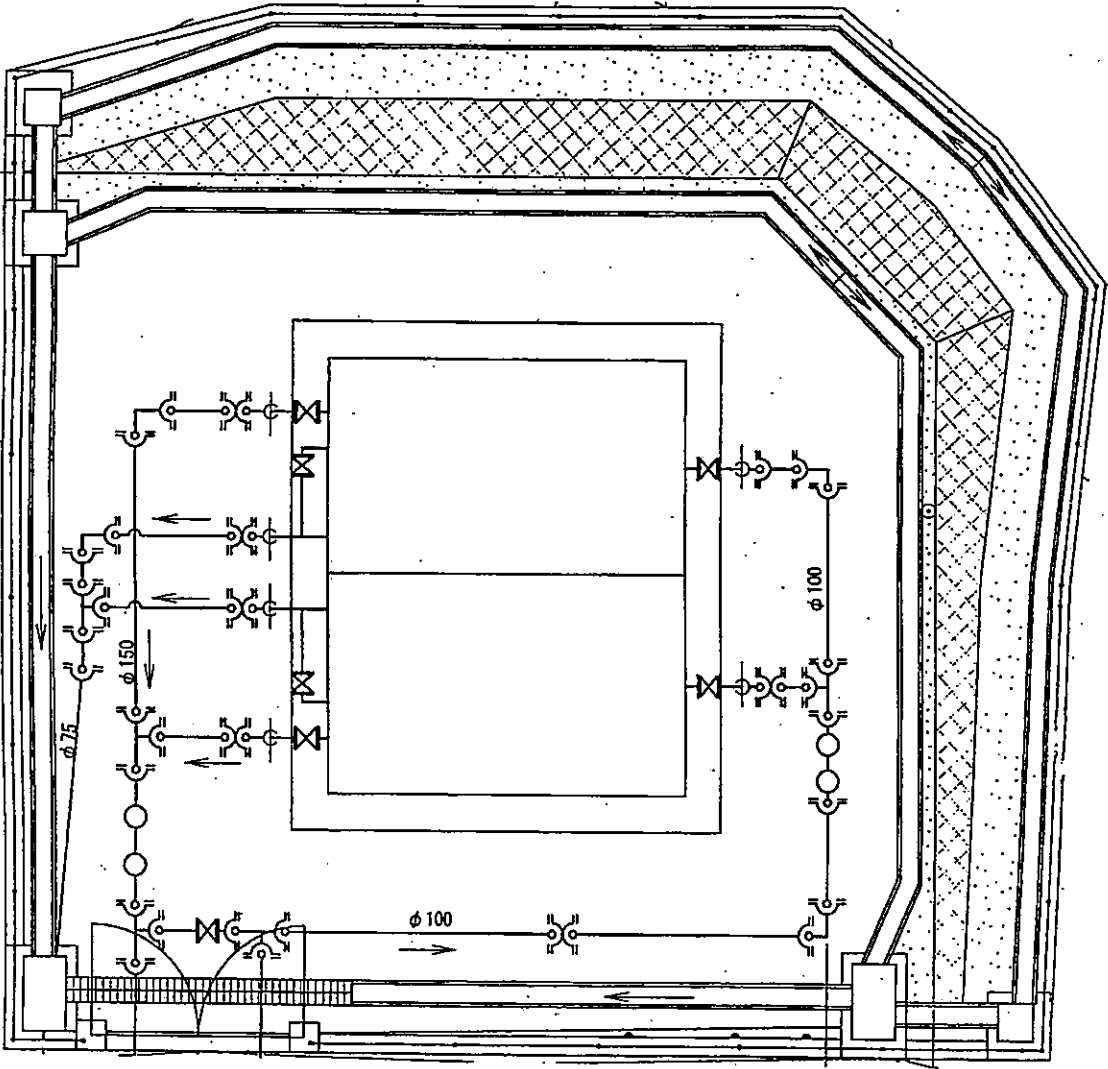


(3) 第3・第4低区配水池

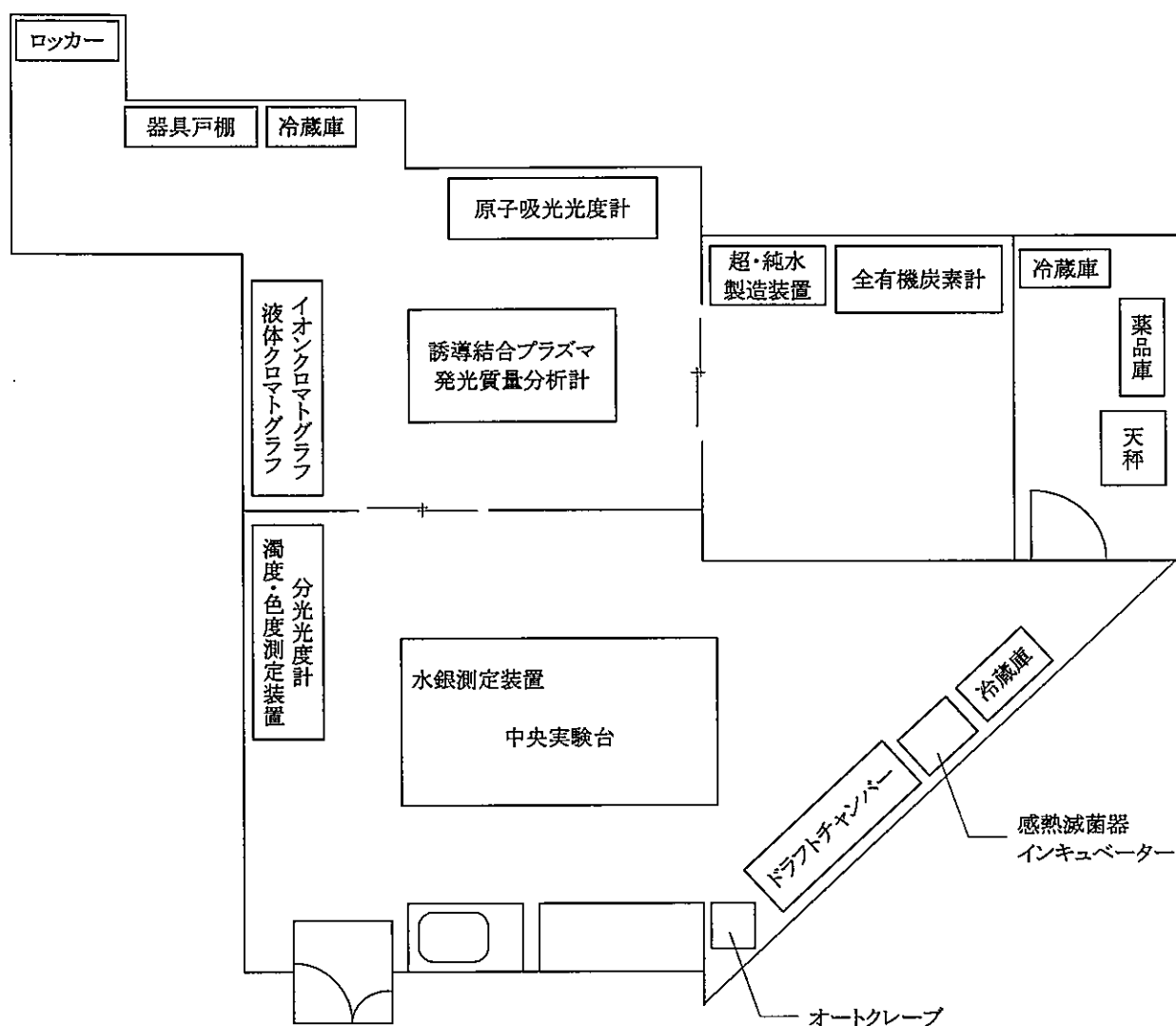
施設名	施設位置	施設面積	標高・水位	規模及び構造	完成
第3低区配水池	若山台一丁目153の7	2,794.22㎡	HWL=65.40m LWL=55.40m	内径25.3m 10.0m 容量5,025㎡ PC造1池	S50.6
第4低区配水池				内径19.6m 深10.0m 容量3,017㎡ PC造1池	H8.3



(4) 尺代配水池 (V : 100m<sup>3</sup>)



## (5) 水質試験室機器配置図



### 主な保有機器一覧

機 器 名	形 式 及 び 内 容
原 子 吸 光 光 度 計	島津 AA-7000 フレーム・フレームレス
分 光 光 度 計	島津 UV-2450
液 体 ク ロ マ ト グ ラ フ ・フォトダイオードアレイ ・UV-VIS検出器 ・カラムオープン ・電気伝導度検出器	島津 LC-20AD SPD-M10Avp SPD-10A CTO-20ACsp CDD-10Asp 陰イオン・陽イオン
全 有 機 炭 素 計	島津 TOC-Vcph
水 銀 測 定 装 置	平沼 HG-200
誘 導 結 合 プ ラ ズ マ 発 光 質 量 分 析 計	島津 ICPMS-2030
濁 度 ・ 色 度 測 定 装 置	日本電色工業(株) WA-6000
超 ・ 純 水 製 造 装 置	日本ミリポア(株) Milli-Q Integral (環境分析タイプ)



# VI 施 工





# 1 給水工事状況等

## (1) 給水工事

(単位:件)

項 目	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新 設 工 事	102	54	80	59	64
改 造 工 事	35	45	54	31	68
増 設 工 事	0	0	0	0	1
撤 去 工 事	0	0	0	1	0
支 管 工 事	3	4	5	4	4
臨 時 工 事	57	58	78	48	73
合 計	197	161	217	143	210

(単位:件)

項 目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
新 設 工 事	72	65	155	71	44
改 造 工 事	57	30	48	55	63
増 設 工 事	0	0	0	0	0
撤 去 工 事	0	1	1	0	2
支 管 工 事	2	2	4	3	4
臨 時 工 事	71	70	119	96	83
合 計	202	168	327	225	196

## (2) 指定給水装置工事事業者一覧

令和3年3月31日現在

番号	事業者名	電話番号	住所	登録年月日
1	中川設備工業(株)	075-961-1295	島本町広瀬一丁目824の2	H10.4.1
2	ツタヤ兄弟商会	075-956-3321	京都府大山崎町字大山崎小字藤井畑43-2	H10.4.1
3	(株)村田設備工業所	075-961-1592	島本町広瀬二丁目23番4号	H10.4.1
4	日本管工業(株)大阪支店	06-6352-3501	大阪市北区天満一丁目5-20	H10.5.1
5	(株)丹羽工業所	06-6953-7311	大阪市旭区高殿六丁目2-20	H10.5.6
6	(株)共進社工業所	06-6788-2223	東大阪市西堤楠町三丁目2-11	H10.5.6
7	(株)学研都市設備	072-841-6660	枚方市西田宮町14-7	H10.6.15
8	(株)エンジニアサカウエ	072-674-3608	高槻市宮野町12-20	H10.7.10
9	(株)クニゴロ設備	072-687-1645	高槻市宮之川原一丁目5-3	H10.7.28
10	小阪設備工業(株)	072-643-3636	茨木市郡四丁目18-29	H10.8.7
11	(有)ア一サー	072-673-7750	高槻市津之江町一丁目9-31	H10.10.8
12	(株)西岡設備工業所	072-693-1235	高槻市東五百住町三丁目20-2	H11.3.1
13	日垣水道設備(株)	072-848-6661	枚方市渚西二丁目6-19	H11.3.4
14	(株)辻本工務店	075-961-2584	島本町広瀬四丁目1-36-6	H11.3.9
15	(株)吉岡水道工業所	072-696-7288	高槻市東五百住町三丁目10-23	H11.7.14
16	(株)水道センター	075-932-2681	京都府向日市寺戸町南垣内34	H11.7.27
17	(株)朝日設備工業	072-669-7530	高槻市西面中一丁目10番1号	H11.9.7
18	(株)ファノバ	06-6344-0540	大阪市北区梅田一丁目2-2-1200	H11.9.14
19	(株)アネシス	06-6229-2292	大阪市中央区平野町二丁目5-11	H11.9.27
20	(株)入谷商会	072-687-4850	高槻市塚脇三丁目5-2	H11.10.20
21	(株)エヌケイケイ	072-676-2630	高槻市大冠町一丁目6-1	H11.10.20
22	キッチンサンライフ平井(株)	072-682-0908	高槻市芥川町一丁目2A-1608	H12.3.9
23	山本設備	072-848-5940	枚方市宮之阪三丁目31-5	H12.4.4
24	(株)広武商店	075-961-0075	島本町広瀬二丁目2-42	H12.4.7
25	(株)ハヤシ住宅設備	0774-53-2407	京都府城陽市寺田宮ノ平31-9	H12.4.14
26	(株)寿設備工業	0774-23-8438	京都府宇治市神明宮東85-14	H12.4.14
27	高島設備工業(株)	072-675-2439	高槻市大塚町二丁目49-8	H12.4.14
28	竹中管工(株)	06-6878-3323	吹田市尺谷2-11	H12.4.21
29	南勢設備(株)	072-635-0821	茨木市東奈良二丁目15-2	H12.8.1
30	福山設備	072-689-8511	高槻市日吉台1番町16-9	H13.2.13
31	日向設備工業(株)	072-625-2227	茨木市五日市一丁目6-16	H13.4.25
32	荘田工業(株)	072-684-0123	高槻市芥川町一丁目10-3	H13.4.25
33	久門設備	06-6996-2505	守口市菊水通一丁目9-9	H13.5.28
34	(株)小西水道工業所	072-832-0220	寝屋川市木屋町8-8	H14.11.20
35	ビ・エレワンサービス	06-6340-1351	摂津市新在家二丁目16-32	H14.11.20
36	(株)中塚工業所	072-621-1226	茨木市南耳原二丁目12-1	H15.5.19
37	(株)住環設備	06-6325-1214	大阪市東淀川区菅原三丁目13-23	H15.12.2
38	(株)アヴァンス	072-252-6780	堺市北区野遠町56番地	H16.2.19
39	松本設備工業所	06-6326-1822	大阪市東淀川区瑞光四丁目12-3	H16.4.1
40	(有)ニコロ設備	072-230-1112	堺市中区東山900番ジョイビル201号	H16.4.26

番号	事業者名	電話番号	住 所	登録年月日
41	(有) 新 恒 工 業	072-641-5147	茨木市東福井一丁目2-3	H16.7.29
42	山本環境整備(株)	079-844-5500	兵庫県西宮市鳴尾浜一丁目6	H16.7.29
43	(株)トータル設備	072-673-1011	高槻市須賀町47番7号	H16.10.4
44	交南設備(株)	072-858-5571	枚方市津田元町一丁目7-2	H17.3.11
45	水野住設	072-683-0251	高槻市山手町一丁目11-25	H17.5.17
46	神崎(株)箕面営業所	072-722-3741	箕面市瀬川四丁目1-50	H17.10.7
47	(株)国内工業所	072-684-5971	高槻市高垣町54-12	H17.10.25
48	(有)協同設備	06-6956-0025	大阪市旭区高殿七丁目8番6号	H18.2.1
49	(株)オクムラ設備工業	06-6969-0245	大阪市鶴見区今津北二丁目8番33号	H18.3.1
50	(株)すいわ設備	075-962-2239	島本町江川一丁目23番4号	H18.3.10
51	(株)高木工業所	072-671-0017	高槻市城西町11番16号	H18.5.1
52	太陽エンジニア(株)	072-675-1517	高槻市大塚町五丁目4番9号	H18.8.17
53	(株)西村工業	072-849-7770	枚方市星丘二丁目39番10号	H18.10.13
54	(株)グローバルワークス	072-661-3397	高槻市庄所町7-1-101	H18.11.1
55	(株)アクア・テクノ	072-677-8807	高槻市唐崎北一丁目25番9号	H18.12.26
56	アイテム(株)	0774-33-7040	京都府宇治市五ヶ庄福角69番地の6	H19.3.14
57	(株)美杉設備工業	072-859-2369	枚方市長尾台四丁目10番13号	H19.4.12
58	(株)クラシアン	072-281-6511	堺市中区深井清水町3487	H19.4.23
59	長尾水道(株)	072-857-6110	枚方市長尾元町二丁目13番10号	H19.8.13
60	くすのき水道設備	072-669-0644	高槻市東上牧三丁目16番13号	H20.4.1
61	(株)西友建産	072-880-7000	寝屋川市明和一丁目11番10号	H20.4.10
62	西田産業(株)	072-876-0493	四条畷市砂一丁目10番8号	H20.6.27
63	(株)テンスイシステム	075-204-0794	京都府八幡市八幡神原76-2	H20.10.22
64	池田水道工業(株)	072-751-9887	池田市綾羽一丁目1番20号	H20.11.19
65	早石水道設備	06-6843-5550	豊中市永楽荘三丁目11番5号	H21.3.24
66	(株)光輝工業	072-678-2870	高槻市唐崎北三丁目4番10号	H21.4.7
67	太田設備工業所	072-349-2670	松原市西野々一丁目8-11	H21.5.22
68	(株)堀川水道	075-922-8003	京都府京都市南区久世上久世町149番地1	H21.7.31
69	(株)プロテック	06-6941-1040	大阪市中央区谷町四丁目5番9号	H21.9.28
70	九櫻設備工業(株)	06-6671-3044	大阪市住吉区帝塚山東四丁目6番9号	H21.10.5
71	サンヨー設備(株)	072-676-2633	高槻市西冠三丁目30番5号	H21.11.27
72	(株)岡本設備	072-650-1357	摂津市鳥飼上五丁目8番34号	H21.11.27
73	(有)大建住設	072-676-1346	高槻市津之江一丁目46番6号	H22.1.12
74	(株)関西設備	0721-93-7701	河南町大字一須賀780-1	H22.2.26
75	藤田設備工業	06-7893-7870	大阪市平野区瓜破東八丁目7番25号	H22.4.5
76	(株)榊原設備工業	072-855-4051	枚方市南樟葉一丁目19番7号	H22.6.3
77	(株)山下設備	072-824-3000	寝屋川市萱島南町11番4号	H22.7.27
78	(株)アンセイ	03-5432-5231	東京都世田谷区駒沢四丁目19番10号	H22.8.11
79	(株)森水道工業所	072-253-9224	堺市北区新金岡町5丁7番328号	H22.8.11
80	(株)山口設備	072-878-7481	大東市野崎三丁目11番5号	H23.4.14

番号	事業者名	電話番号	住所	登録年月日
81	山陽冷熱(株)	072-999-9456	八尾市美園町一丁目71番1号	H23.6.3
82	ナカシマ設備	072-628-9431	茨木市島一丁目17番19号	H23.8.31
83	(有)ダイシン設備	06-6840-0383	豊中市熊野町四丁目1番21号	H23.10.5
84	(株)ミヨシテック	072-827-3355	寝屋川市石津元町11番22号	H24.1.10
85	門前組	06-6302-6999	大阪市淀川区木川東一丁目10番22号406	H24.2.1
86	(株)イースマイル	06-7739-2525	大阪市中央区瓦屋町三丁目7番3号	H24.2.6
87	ダイセツ(株)	072-672-6219	高槻市下田部町一丁目3番13号	H24.6.27
88	(株)サニコン	072-277-3255	堺市北区百舌鳥陵南町3丁345番地	H24.8.8
89	(株)大設産業	072-640-0607	茨木市宿久庄四丁目23番11号	H24.11.22
90	ハナソニックコンシューマーマーケティング(株)	06-4794-7002	大阪市中央区城見二丁目1番61号	H25.4.1
91	誠也産業(株)	06-6475-5811	大阪市西淀川区佃三丁目16番4号	H25.8.15
92	ロイヤルホームセンター(株)	0120-00-6186	大阪市西区阿波座一丁目5番16号	H25.8.21
93	中井エンジニアリング(株)	06-6388-9806	吹田市江の木町36番6号	H25.10.31
94	イバライク設備(株)	072-808-7451	枚方市磯島南町1番12号	H26.2.5
95	(株)柏原工業	072-690-3350	高槻市大畑町23番12号	H26.7.9
96	(株)海原工務店	06-6384-2221	吹田市千里山西一丁目41番31号	H26.7.25
97	(株)ヤマヒロ工業	072-654-0724	摂津市鳥飼野々一丁目22番3号	H26.8.27
98	(株)山岸設備	072-823-3325	寝屋川市堀溝一丁目9番2号	H26.10.7
99	(株)大智設備	078-797-5443	兵庫県神戸市長田区長田町三丁目2番12号BLD.UEYAMA3階	H26.12.16
100	(有)中塚設備工業	072-437-1781	貝塚市石才183番地	H26.12.25
101	山本ガスサービス	075-962-5753	島本町桜井一丁目10番8号	H27.1.20
102	百進建設(株)	072-863-0677	四条畷市砂二丁目17番10号	H27.1.28
103	(株)天満住設	06-6905-6026	守口市金田町一丁目41番11号	H27.3.6
104	イーエス工業(有)	072-661-3930	高槻市大冠町三丁目4番6号	H27.4.22
105	(株)松浦組	072-777-1117	兵庫県伊丹市山田三丁目10番50号	H27.4.27
106	俺達の株式会社	075-204-4498	京都府京都市伏見区久我御旅町1番地2	H27.6.26
107	(有)青砥水道	06-6328-2165	大阪市東淀川区菅原一丁目11番9号	H27.9.1
108	三菱電機システムサービス(株)	03-5431-7750	東京都世田谷区太子堂四丁目1番1号	H27.12.15
109	(株)ハウスラボ	06-6648-9898	大阪市浪速区大国二丁目1番6号	H28.1.13
110	(株)アクアサービス	06-6335-1211	豊中市庄内栄町四丁目5番7号	H28.2.26
111	(株)森工務店	072-633-6241	茨木市新堂三丁目8番11号	H28.3.2
112	(株)トモエリビングセンター	072-675-6112	高槻市大手町3番27号	H28.5.24
113	(株)リーフ給水システム	072-244-4700	堺市堺区石津町4丁3番29号	H28.6.1
114	(株)アクアライン	082-502-6644	広島県広島市中区上八丁堀8番8号第1ウエノビル6階	H28.7.22
115	(株)西日本設備	06-4801-9971	大阪市北区東天満一丁目6番8号902	H28.8.9
116	雅設備工業	0771-25-4152	京都府亀岡市篠町見晴一丁目9番5号	H28.8.24
117	ウォーターワークス	072-998-2898	八尾市上之島町南二丁目73番地	H28.10.26
118	(株)マキ水道設備	072-396-3530	枚方市茄子作一丁目2番22号	H29.1.13
119	セノヤ	072-626-1671	茨木市総持寺二丁目2番3号	H29.1.18
120	(有)山本設備工業	072-695-0129	高槻市牧田町19番7号	H29.4.19

番号	事業者名	電話番号	住所	登録年月日
121	新見設備	072-590-6600	和泉市室堂町406	H29.6.7
122	マルショウ住設(株)	072-269-4830	堺市堺区神石市之町2番1号	H29.8.8
123	(株)岡井水道工業所	072-634-4715	茨木市野々宮二丁目2番21号	H29.10.25
124	(株)T r i t o n	072-805-0750	枚方市渚南町46番16号	H30.1.18
125	(株)ハロ一	06-6555-8600	大阪市大正区三軒家東四丁目6番15号	H30.2.9
126	(株)ライフサポート	03-5465-0703	東京都渋谷区大山町45番18号代々木上原ウエストビル3階	H30.3.30
127	(有)水無瀬土木	075-961-6524	島本町広瀬三丁目10番24号	H30.5.1
128	ワールド設備	075-621-8524	京都府京都市伏見区横大路貴船20番32号	H30.5.15
129	アクオステックツタヤ	075-961-3321	島本町水無瀬二丁目6番5号	H30.6.20
130	(株)U K S	072-242-8458	堺市北区長曾根町1679番地1	H30.7.24
131	(株)カコイ	072-692-1919	高槻市塚原三丁目23番30号	H30.7.24
132	(株)エコテク	072-696-2748	高槻市寿町一丁目6番18号	H30.8.28
133	(有)近藤土木興業	06-6309-0363	大阪市淀川区田川一丁目15番25号	H30.10.10
134	(株)交換できるくん	03-6427-5381	東京都渋谷区東一丁目26-20東京建物東渋谷ビル12階	H30.10.12
135	三島建設(株)	075-962-1101	島本町東大寺二丁目20番6号	H30.10.12
136	(株)ダイショウ設備	0721-54-0300	河内長野市古野町5番38号102	H30.11.13
137	杉山設備	072-635-3355	茨木市中村町15番10号ハイツ明香苑20号	H31.1.10
138	エーアイテック(株)	072-672-0445	高槻市辻子二丁目9番6号	H31.1.22
139	J I C	0721-55-4565	富田林市寿町14番7号	H31.2.14
140	(株)カリヤ工業	072-879-5959	四条畷市岡山238番地の8	H31.2.26
141	(株)シンセイ設備	072-289-5091	堺市中区福田442番地2	H31.3.8
142	(株)ハナハク	06-4257-1810	大阪市鶴見区焼野二丁目南5番3号	H31.3.19
143	松栄工業(株)	06-6994-3051	守口市春日町4番11号	H31.4.1
144	二豊開発工業(株)	072-697-5020	高槻市上土室一丁目2番18号202	R元.5.23
145	中野開発	072-669-7326	高槻市淀の原町37番2号	R元.6.3
146	(有)Y M設備	078-978-1236	兵庫県神戸市西区白水二丁目10番11号	R元.6.20
147	(株)アズクリエイティブ	052-202-5263	愛知県名古屋市中区錦二丁目5番12号名古屋錦ビル3階	R2.1.30
148	(株)谷川	06-6155-9864	吹田市南正雀四丁目13番9号	R2.2.17
149	F I D E S (株)	0774-52-7026	京都府城陽市中北堤9番地の1	R2.2.27
150	(株)ユーザーズ	078-967-2122	兵庫県神戸市西区福吉台二丁目25番地の17	R2.4.9
151	(株)ツボサカ	078-967-2122	兵庫県神戸市西区福吉台二丁目25番地の17	R2.4.9
152	うきた設備	080-6215-4176	京都府京都市伏見区羽束師菱川町537番地57	R2.4.20
153	(合)ヤマト設備	06-6732-4021	東大阪市川俣二丁目5番20号	R2.6.1
154	(株)シュンキ興業	075-950-5156	島本町広瀬四丁目1番36号6の201号	R2.6.8
155	環協(株)	075-622-0100	京都府京都市伏見区下鳥羽東芹川町50番地	R2.6.10
156	(株)T A T S U E i	072-675-5177	高槻市藤の里町38番25号	R2.6.23
157	エースイ設備(株)	072-726-1111	箕面市稲五丁目13番8号	R2.6.23
158	三和管工(株)	06-6787-2085	東大阪市西堤楠町三丁目9番26号	R2.7.2
159	(株)シンエイ	06-6944-7797	大阪府中央区谷町二丁目4番3号アイエスビル9階	R2.8.26
160	(株)中村住宅設備	072-805-6533	枚方市村野西町40番15号	R2.11.18

番号	事業者名	電話番号	住 所	登録年月日
161	日本開発興業(株)	0774-94-5491	京都府相楽郡精華町大字祝園小字下久保田5番地1	R3.1.6
162	中山建設(株)	072-263-0250	高石市羽衣五丁目13番14号	R3.2.10
163	細見設備	072-809-6571	枚方市招提中町一丁目43番57号	R3.2.10
164	リングホーム関西	090-4296-1278	高槻市寿町三丁目37番17号	R3.3.10

## 2 路上漏水修繕工事状況

平成30年度

(単位:件)

項目	給水管				配水管			サドル 分水栓	仕切弁 関係	空気弁 消火栓	ドレン 関係	止水栓 関係	その他	合計
	LP	PP	HIP	GP	C・DIP	HI	PP							
山崎		2					1							3
東大寺		3												3
広瀬		18					1					1	1	21
江川		1												1
高浜		2										1		3
青葉		9												9
桜井		2												2
桜井台・百山														0
水無瀬		1												1
若山台							3							3
尺代		1												1
大沢														0
合計	0	39	0	0	0	0	5	0	0	0	0	2	1	47

令和元年度

(単位:件)

項目	給水管				配水管			サドル 分水栓	仕切弁 関係	空気弁 消火栓	ドレン 関係	止水栓 関係	その他	合計
	LP	PP	HIP	GP	C・DIP	HI	PP							
山崎		2												2
東大寺		4			1									5
広瀬		8	1				1					1		11
江川		1												1
高浜														0
青葉		2												2
桜井		2											1	3
桜井台・百山		1												1
水無瀬		1												1
若山台														0
尺代		2												2
大沢														0
合計	0	23	1	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	28

令和2年度

(単位:件)

項目	給水管				配水管			サドル 分水栓	仕切弁 関係	空気弁 消火栓	ドレン 関係	止水栓 関係	その他	合計
	LP	PP	HIP	GP	C・DIP	HI	PP							
山崎		2												2
東大寺		2												2
広瀬		15	1		1		1						1	19
江川		2												2
高浜		1												1
青葉		3											1	4
桜井		4											1	5
桜井台・百山													1	1
水無瀬		2												2
若山台							2		1					3
尺代		1												1
大沢														0
合計	0	32	1	0	1	0	3	0	1	0	0	0	4	42





## VII 参 考 资 料



# 1 水道料金の変遷

期 間	昭和34年11月 ～ 昭和50年 3月 (15年5か月)	昭和50年 4月 ～ 昭和52年12月 (2年9か月)	昭和53年 1月 ～ 昭和55年 9月 (2年9か月)
平均改定率	創 設	204.5%	51.80%
基本料金	10 <sup>m</sup> 300円	8 <sup>m</sup> 300円	300円
従量料金 (1 <sup>m</sup> 当り)	10 <sup>m</sup> 以上 33円	9 <sup>m</sup> ～20 <sup>m</sup> 90円 21 <sup>m</sup> ～50 <sup>m</sup> 130円 51 <sup>m</sup> 以上 170円	1 <sup>m</sup> ～ 8 <sup>m</sup> 60円 9 <sup>m</sup> ～20 <sup>m</sup> 110円 21 <sup>m</sup> ～30 <sup>m</sup> 190円 31 <sup>m</sup> ～50 <sup>m</sup> 260円 51 <sup>m</sup> 以上 280円
10 <sup>m</sup> 当り	300円	480円	1,000円
20 <sup>m</sup> 当り	630円	1,380円	2,100円
30 <sup>m</sup> 当り	960円	2,680円	4,000円
計	《用途別料金体系》	《口径別料金体系》	《口径別料金体系》
	【営業用・官公署用】	【一般用】 8 <sup>m</sup> まで	【一般用】
	20 <sup>m</sup> まで 580円	φ 20mm以下 300円	φ 20mm以下 300円
	1 <sup>m</sup> 当り 33円	φ 25mm 1,000円	φ 25mm 1,000円
	【事業場用】	φ 30mm 2,000円	φ 30mm 2,000円
	50 <sup>m</sup> まで 1,450円	φ 40mm 3,000円	φ 40mm 3,000円
	1 <sup>m</sup> 当り 33円	φ 50mm 5,000円	φ 50mm 5,000円
		φ 75mm 13,000円	φ 75mm 13,000円
		φ 100mm以上 25,000円	φ 100mm以上 25,000円
	量	【浴場用】	【浴場用】
100 <sup>m</sup> まで 2,500円		100 <sup>m</sup> まで 2,500円	100 <sup>m</sup> まで 3,000円
1 <sup>m</sup> 当り 30円		1 <sup>m</sup> 当り 30円	1 <sup>m</sup> 当り 50円
【臨時用】		【臨時用】	【臨時用】
1 <sup>m</sup> 当り 33円		1 <sup>m</sup> 当り 300円	1 <sup>m</sup> 当り 600円
【散水用】		【散水用】	【散水用】
1 <sup>m</sup> 当り 33円	1 <sup>m</sup> 当り 300円	1 <sup>m</sup> 当り 600円	
制	【共用】	【家事共用】	【家事共用】
	6 <sup>m</sup> まで 180円	各戸の給水管に応じて、	各戸の給水管に応じて、
	1 <sup>m</sup> 当り 33円	本表を適用する。	本表を適用する。
【分水】			
1 <sup>m</sup> 当り 33円			
定 額 制 [尺代簡易水道]	1戸につき 320円 (昭和36年4月～)	1戸につき 320円	2人まで 720円 3人以上 800円

期 間	昭和55年10月 ～ 昭和58年 6月 (2年9か月)	昭和58年 7月 ～ 昭和63年12月 (7年6か月)	平成 元年 1月 ～ 平成 元年 3月 (3か月)
平均改定率	10.80%	25.84%	△6.00%
基本料金	600円	1,000円	900円
従量料金 (1m <sup>3</sup> 当り)	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 70円 11m <sup>3</sup> ～20m <sup>3</sup> 110円 21m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 190円 31m <sup>3</sup> ～50m <sup>3</sup> 260円 51m <sup>3</sup> 以上 280円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 90円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 180円 31m <sup>3</sup> 以上 280円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 80円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 170円 31m <sup>3</sup> 以上 280円
10 m <sup>3</sup> 当り	1,300円	1,900円	1,700円
20 m <sup>3</sup> 当り	2,400円	3,700円	3,400円
30 m <sup>3</sup> 当り	4,300円	5,500円	5,100円
計	≪口径別料金体系≫ <b>【一般用】</b> φ 20mm以下 600円 φ 25mm 1,000円 φ 30mm 4,300円 φ 40mm 8,600円 φ 50mm 15,000円 φ 75mm 40,000円 φ 100mm以上 82,000円	≪口径別料金体系≫ <b>【一般用】</b> φ 25mm 1,000円 φ 30mm 4,300円 φ 40mm 8,600円 φ 50mm 15,000円 φ 75mm 40,000円 φ 100mm以上 82,000円	≪口径別料金体系≫ <b>【一般用】</b> φ 25mm 900円 φ 30mm 4,300円 φ 40mm 8,600円 φ 50mm 15,000円 φ 75mm 40,000円 φ 100mm以上 82,000円
量	<b>【浴場用】</b> 100m <sup>3</sup> まで 4,500円 1m <sup>3</sup> 当り 50円 <b>【臨時用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円 <b>【散水用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円	<b>【浴場用】</b> 100m <sup>3</sup> まで 5,500円 1m <sup>3</sup> 当り 60円 <b>【臨時用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円 <b>【散水用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円	<b>【浴場用】</b> 100m <sup>3</sup> まで 5,500円 1m <sup>3</sup> 当り 60円 <b>【臨時用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円 <b>【散水用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 600円
制	<b>【家事共用】</b> 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。	<b>【家事共用】</b> 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。	<b>【家事共用】</b> 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。
定 額 制 [尺代簡易水道]	2人まで 1,000円 3人以上 1,100円	2人まで 1,260円 3人以上 1,400円	2人まで 1,260円 3人以上 1,400円

期 間	平成元年 4月 ～ 平成 9年 3月 (8年)	平成 9年 4月 ～ 平成14年12月 (5年9か月)	平成15年 1月 ～ 平成22年11月 (7年11か月)
平均改定率	△3.00%	△2.00%	△6.00%
基本料金	900円	900円	800円
従量料金 (1m <sup>3</sup> 当り)	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 80円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 170円 31m <sup>3</sup> 以上 280円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 80円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 170円 31m <sup>3</sup> 以上 280円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 70円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 160円 31m <sup>3</sup> 以上 280円
10 m <sup>3</sup> 当り	1,700円(1,651円)	1,700円(1,620円)	1,500円(1,429円)
20 m <sup>3</sup> 当り	3,400円(3,301円)	3,400円(3,239円)	3,100円(2,953円)
30 m <sup>3</sup> 当り	5,100円(4,952円)	5,100円(4,858円)	4,700円(4,477円)
計	≪口径別料金体系≫ 消費税未転嫁 【一般用】 φ25mm 900円 φ30mm 4,300円 φ40mm 8,600円 φ50mm 15,000円 φ75mm 40,000円 φ100mm以上 82,000円	≪口径別料金体系≫ 消費税及び地方消費税未転嫁 【一般用】 φ25mm 900円 φ30mm 4,300円 φ40mm 8,600円 φ50mm 15,000円 φ75mm 40,000円 φ100mm以上 82,000円	≪口径別料金体系≫ 消費税及び地方消費税未転嫁 【一般用】 φ25mm 800円 φ30mm 4,300円 φ40mm 8,600円 φ50mm 15,000円 φ75mm 40,000円 φ100mm以上 82,000円
量	【浴場用】 100m <sup>3</sup> まで 5,500円 1m <sup>3</sup> 当り 60円 【臨時用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円 【散水用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円	【浴場用】 100m <sup>3</sup> まで 5,500円 1m <sup>3</sup> 当り 60円 【臨時用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円 【散水用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円	【浴場用】 100m <sup>3</sup> まで 5,500円 1m <sup>3</sup> 当り 60円 【臨時用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円 【散水用】 1m <sup>3</sup> 当り 600円
制	【家事共用】 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。	【家事共用】 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。	【家事共用】 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。
定額制 [尺代簡易水道]	2人まで 1,260円 3人以上 1,400円	2人まで 1,260円 3人以上 1,400円	2人まで 1,260円 3人以上 1,400円 ※平成16年3月上水道と統合

期 間	[旧尺代簡易水道地区] 平成16年 5月 ～ 平成17年 3月	[旧尺代簡易水道地区] 平成17年 4月 ～ 平成18年 3月	平成22年12月 ～ 平成26年 3月 (3年4か月 ※税抜)
平均改定率	定額制料金廃止(1年目)	定額制料金廃止(2年目)	△7.90%
基本料金	—	—	660円
従量料金 (1m <sup>3</sup> 当り)	—	—	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 60円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 140円 31m <sup>3</sup> 以上 260円
10 m <sup>3</sup> 当り	2人まで 3人以上 1,340円 1,433円	2人まで 3人以上 1,420円 1,466円	1,260円
20 m <sup>3</sup> 当り	1,873円 1,966円	2,486円 2,533円	2,660円
30 m <sup>3</sup> 当り	2,406円 2,500円	3,553円 3,600円	4,060円
計	消費税及び地方消費税未転嫁  ○ 料金激変緩和措置  平成16年5月分から 平成17年3月分まで  従前の料金に上水道 料金との差額の3分の 1に相当する額を加え た金額とする。 ただし、1円未満の 端数が生じるときはこ れを切り捨てた金額と する。	消費税及び地方消費税未転嫁  ○ 料金激変緩和措置  平成17年4月分から 平成18年3月分まで  従前の料金に上水道 料金との差額の3分の 2に相当する額を加え た金額とする。 ただし、1円未満の 端数が生じるときはこ れを切り捨てた金額と する。	《口径別料金体系》 消費税及び地方消費税転嫁 [5% 外税方式]  【一般用】 φ 25mm 660円 φ 30mm 4,000円 φ 40mm 8,100円 φ 50mm 14,200円 φ 75mm 38,000円 φ 100mm以上 78,000円  【浴場用】 100m <sup>3</sup> まで 5,200円 1m <sup>3</sup> 当り 55円  【臨時用】 1m <sup>3</sup> 当り 570円  【散水用】 1m <sup>3</sup> 当り 570円  【家事共用】 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。
量 制		【平成18年4月分以後】 上水道料金と同じ	
定 額 制 [尺代簡易水道]	上水道との統合により廃止	—	—

期 間	平成26年 4月 ～ 令和元年 9月 (5年6か月 ※税抜)	令和元年10月 ～ (現行料金 ※税抜)
平均改定率	—	—
基本料金	660円	660円
従量料金 (1m <sup>3</sup> 当り)	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 60円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 140円 31m <sup>3</sup> 以上 260円	1m <sup>3</sup> ～10m <sup>3</sup> 60円 11m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> 140円 31m <sup>3</sup> 以上 260円
10 m <sup>3</sup> 当り	1,260円	1,260円
20 m <sup>3</sup> 当り	2,660円	2,660円
30 m <sup>3</sup> 当り	4,060円	4,060円
計	≪口径別料金体系≫ 消費税及び地方消費税転嫁 [ 8% 外税方式 ] <b>【一般用】</b> φ 25mm 660円 φ 30mm 4,000円 φ 40mm 8,100円 φ 50mm 14,200円 φ 75mm 38,000円 φ 100mm以上 78,000円	≪口径別料金体系≫ 消費税及び地方消費税転嫁 [ 10% 外税方式 ] <b>【一般用】</b> φ 25mm 660円 φ 30mm 4,000円 φ 40mm 8,100円 φ 50mm 14,200円 φ 75mm 38,000円 φ 100mm以上 78,000円
量	<b>【浴場用】</b> 100m <sup>3</sup> まで 5,200円 1m <sup>3</sup> 当り 55円	<b>【浴場用】</b> 100m <sup>3</sup> まで 5,200円 1m <sup>3</sup> 当り 55円
制	<b>【臨時用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 570円	<b>【臨時用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 570円
	<b>【散水用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 570円	<b>【散水用】</b> 1m <sup>3</sup> 当り 570円
	<b>【家事共用】</b> 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。	<b>【家事共用】</b> 各戸の給水管に応じて、 本表を適用する。
定 額 制	—	—

## 2 離宮の水

### ○ 水無瀬神宮

離宮の水、昭和60年（1985年）環境庁認定の「全国名水百選」の一つで、大阪府では唯一ここだけである。

この水は、井戸からくみあげられている水無瀬川の伏流水である。境内の茶室では、三千家（表・裏・武者小路）・山田流の各家元が、毎年この井戸水を使って献茶式を催している。

『史跡をたずねて』（島本町教育委員会）より

られた時より新撰としてのみ用いられた神聖な水であったが、茶道の歴史が始まるとともに茶の湯としても利用され、現在も書道や茶道等に利用されている。

戦前まではこの水を守る保存団体も多く、その活動も活発であったが、近年再び地元住民の間で「離宮の水保存会」が結成され保存活動が行われている。

『名水百選』（ぎょうせい）より

### ○ 離宮の水（地下水）

後鳥羽上皇によって造営された水無瀬離宮址にあるため「離宮の水」と呼ばれている。昔から、茶道、書道に用いられている。保全活動としては、「離宮の水保存会」が本湧水周辺の保全活動を行っている。

離宮の水は、大阪府の北東部、京都府と境を接するところにある。また、桂川、淀川（宇治川）及び木津川の三川合流地点にも近い。

本地下水のある水無瀬神宮は、後鳥羽、土御門（つちみかど）、順徳の三上皇を奉祀する神宮で、後鳥羽上皇崩御ののち、かつて上皇に仕えた水無瀬信成・親成父子が上皇御造営の水無瀬離宮址に御影堂（みえどう）を設け、御菩提をとむらったのがはじまりとされている。

この水無瀬神宮には「離宮の水」と呼ばれる井戸水があり、御影堂が設け



# 水道事業年報（令和2年度版）

発行日 令和3年9月

編集発行 島本町上下水道部  
〒618-0011  
大阪府三島郡島本町広瀬三丁目11番24号  
電話 075-962-6306

